◎公営電気事業者数

	R2年度	R元年度	増減
都道府県営	26	26	0
市営	2	2	0
町村営	3	3	0
計	31	31	0

第 4 編

発電事業

1	事業の沿革	P139
2	施設の概要	P142
3	事業の概要	P168
4	財務の状況	P172
5	その他	P185

第4編 発電事業

1 事業の沿革

年	月		日	主 要 事 項
明治	22.	_	_	電気事業の計画開始
	26.	9.	8	金沢電灯会社設立許可
	27.	11.	29	市営発電所設立案発表
	29.	7.	28	市営水力発電事業の設置許可
	30.	11.	14	市営水力発電事業権を金沢電気(株)に譲渡
	31.	10.		犀川上流で辰巳発電所の建設着工
	"	11.	23	金沢電気(株)が創立総会を開催、創立が決定
	33.	5.	23	辰巳発電所完成(出力240kW)
	"	6.	25	金沢電気(株)が発送電を開始
	35.	5.	17	金沢電気(株)が水力発電機を増設
	41.	1.	27	金沢電気(株)はガス事業経営のため金沢電気瓦斯(株)と改称
大正	9.	7.	10	市は電気事業市営のため金沢電気瓦斯(株)と買収交渉開始
	10.	6.	20	電気ガス事業市営案が市会で可決
	"	10.	1	金沢市電気局を設置、市営電気ガス事業が発足
		"		「金沢市電気および瓦斯供給条例」が施行
昭和	2.	8.	12	手取川上流吉野谷で市営吉野第二発電所の建設着工
	5.	9.	9	吉野第二発電所が完工(出力1,000kW)
	7.	4.	1	電気局と水道局を合併し、金沢市電気水道局と改称
	11.	4.	29	電気水道局本館竣工
	17.	3.	31	配電統制令により金沢市電気水道局解散
	"	4.	1	電気部門は北陸配電(株)石川支店となる
	32.	3.	23	市議会で犀川多目的ダム建設調査費を議決
	"	4.	15	犀川水系総合開発計画を建設省、自治省、大蔵省と打合せる
	"	10.	3	市総合建設計画審議会で犀川ダム建設計画を了承
	33.	9.	29	犀川総合開発計画促進期成同盟会の結成総会開催
	34.	6.	1	建設省に犀川ダム建設工事の事業認可を申請
	"	12.	10	通産省と協議し、ダム建設工事を含め金沢市が犀川総合開発事業の建設工事を担当
				することに決定
	35.	4.	1	犀川総合開発のため総合開発部を新設、具体的調査を開始
	36.	1.	18	犀川ダム事業費を政府予算案で計上
	"	3.	24	市議会で犀川総合開発事業のダム工事事業費を議決、工事第一歩を踏み出す
	"	5.	30	上寺津発電所が第31回電源開発調整審議会で新規着手地点として決定された
	"	11.	26	犀川ダム建設用資材輸送道路の拡幅改良工事着工
	37.	10.	29	犀川ダム起工式
	38.	1.	11	通産省に申請していた市営電気事業が許可
	"	12.	2	犀川ダム定礎式

年	月		目	主要事項
昭和	39.	7.	4	上寺津発電所定礎式
	"	8.	7	上寺津発電所導水トンネル貫通式
	40.	6.	26	犀川ダムは95%コンクリート打ちを終り、一部湛水を開始
	11	12.	11	犀川ダム満水式(満水貯水量1,430万m³)
	41.	1.	29	上寺津発電所営業運転を開始(最大出力16,200kW)
	11	5.	23	犀川ダム、上寺津発電所、上寺津ダムの完工を記念し、犀川総合開発事業完成式挙行
	42.	1.	1	電気事業(上寺津発電所) とガス・水道事業を併合し、企業局となる
	43.	4.	22	新辰巳発電所の電力について北陸電力(株)と電力受給の基本契約締結
	"	4.	23	新辰巳発電所が第48回電源開発調整審議会で新規着手地点として決定された
	44.	4.	1	上寺津発電所を電気課とする
	"	7.	9	新辰巳発電所起工式
	45.	5.	27	新辰巳発電所導水路(上水道事業と共同)貫通式
	11	12.		新辰巳発電所導水路水圧鉄管工事完工
	46.	2.	3	新辰巳発電所導水路通水式
	IJ	3.	30	新辰巳発電所営業運転を開始(最大出力6,000kW)
	55.	7.	23	新寺津発電所の電力について北陸電力(株)と仮契約
	IJ	7.	30	新寺津発電所が第81回電源開発調整審議会で新規着手地点として決定された
	IJ	12.	17	新内川発電所の電力について北陸電力(株)と仮契約
	IJ	12.	26	新内川発電所が第83回電源開発調整審議会で新規着手地点として決定された
	56.	5.	1	新寺津発電所起工式
	IJ	10.	24	新寺津発電所導水路通水式
	"	12.	28	新寺津発電所営業運転を開始(最大出力430kW)
	57.	3.	27	新寺津発電所竣工式
	"	10.	25	新内川発電所、新内川ダム起工式
	58.	5.	14	新内川発電所定礎式
	"	7.	27	新内川ダム定礎式
	"	11.	24	新內川発電所導水路全貫通
	59.	9.	17	新内川発電所導水路通水
	"	12.	1	犀川水系発電管理所設置
	"	12.	26	新内川発電所営業運転を開始(最大出力7,400kW)
	60.	4.	22	新内川発電所、新内川ダム竣工式
	"	7.	8	新内川第二発電所の電力について北陸電力(株)と仮契約
	"	7.	17	新内川第二発電所が第100回電源開発調整審議会で新規着手地点として決定された
	61.	10.	25	広岡3丁目3番30号に企業局新庁舎完成
	62.	1.	20	新內川第二発電所建設工事着工
	11	11.	30	新内川第二発電所導水路貫通式
	63.	4.	27	新内川第二発電所定礎式
	IJ	12.	23	新内川第二発電所使用前検査仮合格(1,500kW)、営業運転を開始
平成	元.	3.	17	新内川第二発電所使用前検査合格(3,000kW)
	7.	11.	7	北陸電力(株)と平成22年3月31日までの電力受給基本契約を締結

年	月		日	主要事項
平成	12.	4.	1	犀川水系発電管理所から発電管理センターに名称変更
	22.	1.	15	北陸電力(株)と平成38年3月31日までの電力受給基本契約を締結
	22.	3.		発電管理センター増築
	23.	10.	1	市営発電事業90周年
	24.	11.	4	辰巳ダム竣工式(石川県)
	26.	12.	1	新辰巳発電所出力増強(最大出力6,200kW ← 6,000kW)
	27.	11.	30	犀川浄水場へ発電管理センター移転
	"	12.	24	企業局総合防災計画策定
	28.	1.	29	上寺津発電所営業運転開始50周年
	31.	4.	15	金沢市ガス事業・発電事業あり方検討委員会設置
令和	元.	10.	8	金沢市ガス事業・発電事業あり方検討委員会から事業譲渡の答申
	2.	3.	13	金沢市ガス事業・発電事業譲渡基本方針策定
	"	6.	17	金沢市ガス事業・発電事業譲渡先選定委員会設置
	"	10.	6	事業譲渡先選定に係る公募開始
	3.	2.	19	金沢市ガス事業・発電事業譲渡先選定委員会から審査結果の報告
	"	2.	26	事業譲渡先の優先交渉権者を決定
	"	3.	15	上寺津発電所出力増強(最大出力16, 400kW ← 16, 200kW)
	"	9.	17	事業譲渡関連議案の議決
	"	10.	1	市営発電事業100周年
	4.	2.	22	特定水利使用に関する河川法第34条の承認
	"	4.	1	発電事業をガス事業とともに金沢エナジー株式会社へ事業譲渡
	"	"	"	発電事業特別会計を廃止し、発電事業清算特別会計を設置

2 施設の概要

(1)上寺津発電所

1	所 在 地	金沢市	寺津町丙の部23	番地			
2	出 力	最大	16,400 kW	常時	3,263 kW	常時尖頭	11,342 kW
3	周波数	60Hz					
4	使用水量	最大	12.00 m^3/s	常時	$2.76 \text{ m}^3/\text{s}$	常時尖頭	$10.00 \mathrm{m}^3/\mathrm{s}$
5	有効落差	最大	160. 21 m	常時	158.21 m	常時尖頭	133.10 m

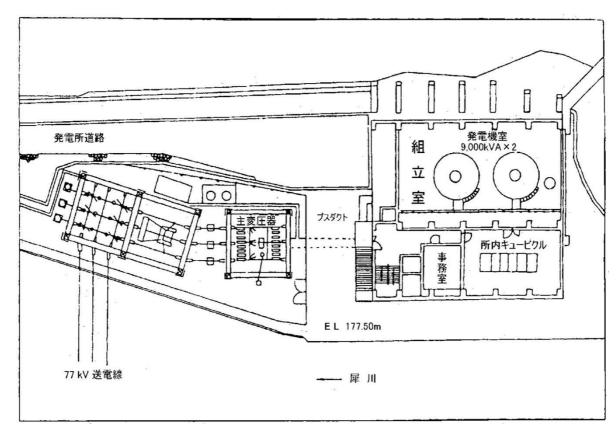
ダ		ム	名				称	犀川ダム			
			種				類	直線重力	式コンクリート		
			高	さ	•	頂	長	72.00m ·	160.00m		
			堤	体	の	体	積	152,800m ³			
			敷				幅	63.00m			
			洪	水 吐	き	の種	類	テンター	ゲート		
			洪ス	水吐きの	主要寸	法及び	ド門数	9.641m ×	9,500m 2門	月	
			洪	水 吐	き	巻 揚	機	5.5kW	2台		
			排	砂門	の主	要、	ナ 法	なし			
			排	砂	門 巻	送 揚	機	II.			
			流	筏 >	大 路	各 概	要	IJ			
			魚	道		概	要	II.			
			そ	の他	付	属 旌	記 設	非常用予值	備発電装置	135kVA 1 1	<u>.</u>
									JJ	30kVA 1 7	
			設	計	洪	水	量	$530\text{m}^3/\text{s}$			
二又	て貯	水池	全		容		量	13, 600, 00	00m^3		
			有	効		容	量	10, 700, 00	00m^3		
			利	用水	深(最 ナ	大)	26.50m			
			たん	ん水面積	(常)	時満水	位)	0.56 km 2			
			付	属		施	設		ウエルバンガー		
			利	用		方	法	て多目的に		た、電力の需	に洪水調節とし 要に応じピーク る。
			流	域		面	積	57. 80km ²	(うち渓流取水	1.70km ²)	
取	水	П	主	要		寸	法	流入口幅	Om (傾斜式) 4.00m高さ 7m (下部)6.5	m	
導	水	路	総	٢		う	長	4,830.846 本水路4,1	6m 162.604m 支水	路668.242m	
			種				類	トンネル	圧力トンネル	水路橋	圧力 (MPa)
			۲		う		長	668. 242m	4, 137. 604m	25.00m	0. 51

サージタンク				下部水室	上部水室	ライザー
	主	要寸	法	φ 6m	φ 9m	φ 2. 2m
				高さ 43.656m	高さ 17.044m	高さ 55.900m
	サ	ージタンクの私	重 類	差動式		
水压鉄管	材	料及び接合力	方法	SS 41溶接		
		長	さ	228.680m		
		本条	数	1条		
		管 内径 最大・	最 小	$2.50 \text{m} \sim 1.90 \text{m}$		
		厚さ 最大・	最 小	10 mm \sim 22 mm		
	水	長	さ	20.766m (10.38	3m×2本)	
	圧	条 条	数	2条(下部にて現	求分岐)	
	土	内径及び厚	さ	内径 1.20m ~	0.90m 厚15mm	
	管	鉄 管 総 重	量	205. 6t		
		制圧装置の有	無	なし		
		保 安 装	置	伸縮継手 2か月	折 排水弁 3	か所
		製 造 者	名	石川島播磨重工	業(株)	
		製 造 年	月	1965年 12月		
	支	持施	設	固定台 2か別	· 小支台 19	か所
放 水 路	構		造	蓋きょ 内幅	3.000m	
	IJ	j	長	12.113m		
	IJ	ð	配	1:3.200		
水車	型	式及び種	類	立軸単輪単流渦	巻・フランシス	
	基	準出力・台	数	7,630kW • 2	台	
	基	準 水	量	$5.75 \text{m}^3/\text{s}$		
	基	準 落	差	150.00m		
	回	転	数	720rpm		
	比	速	数	119.8m-kW		
	保	証 最 高 効	率	91.0% (at 7,	100kW)	
	保	証 水 圧 変 動	率	30%		
	保	証 速 度 変 動	率	40%		
	入	口 弁 の 型	式	横軸複葉弁		
	製	造 者	名	三菱重工業(株)	
	製	造 年	月	1965年 3月		
発 電 機	型	式及び種	類	回転界磁・三相	交流同期	
	定	格出力・台	数	9,000kVA •	2台	
	定	格力	率	90% lag		
	定	格電	圧	6, 600V		
	周	波	数	60Hz		

発電機回転	数	720rpm
短絡	比	1.0
同期リアクタ	ソンス	1. 07 Ω
電 圧 変 !	動率	39% (at pf=0.9)
はずみ車	効 果	20.5t-m ²
過 速 度 i	耐 力	164% 1分
冷 却 方	式	閉鎖風道循環型
巻 巻 巻	類	(固定子) B (回転子) B
線温度測定	装 置	(固定子) サーチコイル (回転子) なし
原動機及び連;	結 方 式	水車に直結
発 電 機 消 火	装 置	なし
製造者	名	三菱電機(株)
製 造 年	月	1965年6月
主変圧器用	途	送電用
バンク	数	1
型 型		屋外用内鉄形
相	数	3相
周 波	数	60Hz
容一	次	18, 000kVA
章 量	次	18, 000kVA
三	次	なし
	次	6, 300V
電圧	次	(F) (R) (F)
		80,500 — 77,000 — 73,500 V
三	次	なし
インピーダン		7. 5%
冷 却 方		油入自冷式
タップ切替器(有(無電圧式)
結 線	法	一次三角形 二次星形
ブッシングの		一次単一型 二次コンデンサー型
絶 縁 油 ***		9, 100L
巻線の絶縁		A種
巻線温度測定		ゲノわれ、 中、エコノル
油温度測定		ダイヤル、サーチコイル
特記 油 劣 化 防 」 事項 絶 縁 和		窒素封入式 - 次 5 日 A - 二 次 70 日 -
		一次6号A 二次70号
製造者	名	三菱電機(株)

主変圧器	製造年	月	2007年10月
工 及 圧 船		用	1個
	個 数 予	備	なし
	下注点1女 	数	PT接地 1個
had the HH		量	100VA
遮 断 器	使 用 回	路	送電用
	種 類 型	式	屋外用ガス遮断器
		圧	84kV
	定格電	流	600A
	定格遮断容	量	25kA
	動作責	務	A
	操作方	法	開バネ 閉バネ
	定格 遮 断 時	間	開 5Hz
	定格開極 · 閉極時	間	開極 0.028s 閉極 0.1s
	消弧方	法	$SF_6 JJ Z$
	定格ガス圧	力	0.5MPa ⋅ 20°C
	ガス	量	13kg
	個	数	1
	製 造 者	名	三菱電機 (株)
	製 造 年	月	2002年11月
運転制御装置	制御方	式	遠隔常時監視制御方式
	所 属 給 電	所	北陸電力送配電㈱石川総合制御所
	電 圧 力 率 調 整 装	置	サイリスタ式自動電圧調整装置
	自 動 同 期 装	置	サイリスタ式
	水車能率測定装	置	インデックス法
	制御所及び制御	線	発電管理センター、光回線及び自営線
		置	プログラマブルコントローラによる自動負荷調整装置
	配 電 盤 製 造 者	名	三菱電機(株)
建家等	建家の構造及び建	材	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上3階 1078.6m ²
	水車発電機据付方	式	二床式
	冷却水取水設	備	水圧鉄管取水

上寺津発電所平面図



昭和	36	年	5 月	30	目	第31回電源開発調整審議会採択
"	38	年	1月	11	目	36公第4483号 電気事業許可
"			3 月	27	目	石川県指令河川第48号 水利使用許可
"			9 月	26	目	37公第5714号 上寺津発電所工事施工認可
"	39	年	1月	28	目	石川県指令河川第49号 工事実施認可
"			2 月	18	日	38公第5899号 上寺津発電所逆調整池ダム工事施工認可
"			9 月	22	目	39公第3553号 上寺津発電所工事設計明細書中一部事項変更認可
"	40	年	11 月	26	目	40公第5623号 上寺津発電所使用前検査(逆調ダム岩盤検査)合格
"			12 月	6	目	40公第5312号 上寺津発電所使用前検査(逆調ダム湛水検査)合格
"			12 月	6	目	40公第6332号 上寺津発電所使用前検査(犀川ダム湛水検査)合格
"			12 月	27	目	40公第7514号 上寺津発電所工事計画変更認可
昭和	41	年	1月	29	日	41公第960号 上寺津発電所使用前検査合格 営業運転
平成	5	年	4 月	1	目	石川県指令河収第497号 水利使用(更新)許可
"	6	年	4 月	1	目	石川県指令河第888号 水利使用(更新)許可
"	7	年	3 月	31	目	石川県指令河第1301号 水利使用(更新)許可
"	8	年	4 月	1	目	石川県指令河第1109号 水利使用(更新)許可
"	9	年	4 月	1	目	石川県指令河第43号 水利使用(更新)許可
"	10	年	3 月	30	目	石川県指令河第1382号 水利使用(更新)許可
"	11	年	4 月	1	目	石川県指令河第7号 水利使用(更新)許可
"	16	年	7 月	9	目	石川県指令河第1008号 水利使用(変更)許可
"	25	年	10 月	1	目	石川県指令河第1721号 水利使用(変更)許可
令和	3	年	11 月	10	目	石川県指令河第1006号等 水利使用(変更)許可等
"	4	年	2 月	22	日	県央土第3454号 水利使用(譲渡)承認

(2)新辰巳発電所

1 所在地 金沢市上辰巳町6の部205番地 常時 709 kW 出力 最大 6,200 kW 3 周波数 60Hz $10.40 \text{ m}^3/\text{s}$ 1.78 m^3/s 4 使用水量 最大 常時 5 有効落差 最大 72.86 m 常時 77.66 m

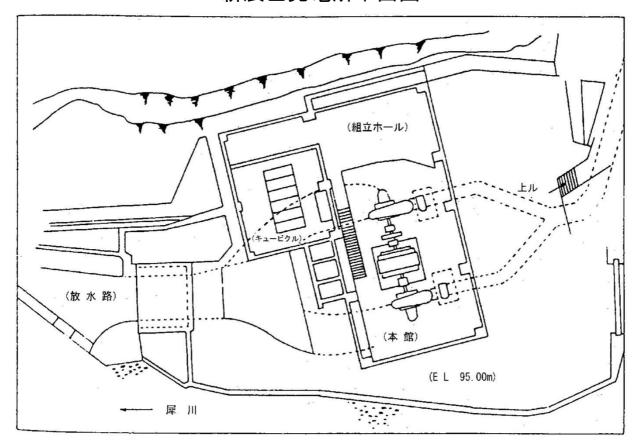
ダム	名				称	上寺津(逆調整池)ダム	
	種				類	直線重力式コンクリート	
	高	さ	•	頂	長	19.50m • 69.00m	
	堤	体	の	体	積	7, 680m ³	
	敷				幅	23. 50m	
	洪水	吐	きの	種	類	2段ローラーゲート	
	洪水吐	きの主	要寸法	及び門	月数	6.5m · 9.8m 2門	
	洪水	吐	き巻	揚	機	7.5kW 2台	
	排 砂	門の	主	要 寸	法	なし	
	排 砂	門	巻	揚	機	II	
	流	木	路	概	要	11	
	魚	道	概		要	11	
	その	他	付 属	施	設	非常用予備発電装置 100)kVA 1台
	設	計	洪	水	量	$610\text{m}^3/\text{s}$	
上寺津調整池	全		容		量	129,000m ³	
	有	効	容		量	77,000m ³	
	利用	水深	ŧ (j	最 大)	3. 20m	
	たん水	面積	(常時	満水位	<u>(</u>)	0. 026km²	
	付	属	施		設	下流補給ゲート1門、水道	
	利	用	方		法		を上寺津ダムにて逆調整し、新 発電所の使用水量を取水する。
	流	域	面		積	13. 20km²	
取 水 口	主	要	寸		法	流入口幅 9.40m 全長	19.60m
導 水 路	総	۲	う		長	5, 296. 769m	
	種				類	無圧トンネル	暗きょ
	۲		う		長	5, 242. 845m	53.924m
	水路	余	水吐	設	備	越流長 12.00m	
ヘッドタンク	主	要	4		法	全長 52.00m 天端幅 8	3.945m 底幅 7.00m
						有効水深 3.86m	
	制水	門の	主	要 寸	法	幅 2.20m × 高さ 2.	20m

. 10 1- 1	A 1. II 2 6 1 7 1	<i>y</i> 4.	ΛΕ 00 700 #LE 0 00 ± 1 0 70 5 71
ヘッドタンク	余水吐きの主要寸		全長 33.783m 敷幅 2.00m 高さ 2.50 ~ 7.70m
	余 水 路 の 主 要 寸	法	内径 1.60m 延長 105.595m
	種	類	相殺型減勢池
	滅 勢	池	内幅 4.00m 高さ 6.00m (水深部)
水 圧 鉄 管	材料及び接合方	法	SM 41A 溶接
	長	さ	285.353m
	<u>本</u> 条	数	1条
	管内径 最大・最	小	$2.20 \text{m} \sim 1.60 \text{m}$
	厚さ 最大・最	小	9mm \sim 8mm
	水長	さ	24.482m (12.241m×2本)
	条管	数	2条(下部にてY分岐)
	内径及び厚	さ	内径 1.10m 厚 9mm
	管	量	139. 0t
	制圧装置の有	無	なし
	保 安 装	置	伸縮継手 4か所 排水弁 1か所
	製 造 者	名	日本鋼管㈱
	製 造 年	月	1970年12月
	支 持 施	設	固定台 6か所 小支台 35か所
放 水 路	構	造	開きょ
			放水池 延長 10.500m
			放水路 内幅 3.500m 延長 16.000m
	<u>ح</u> 5	長	26. 500m
	<u>5</u>	配	1:1,000 (緩斜部)
水車	型式及び種	類	横軸二輪単流渦巻両掛・フランシス
	基準出力・台	数	6,324kW・ (3,162kW・2台)
	基準水	量	$10.40 \text{m}^3/\text{s}$
	基準落	差	73.00m
	回転	数	720rpm
	比 速	数	189.0m-kW
	保 証 最 高 効	率	88.4% (at 6,324kW)
	保証 水 圧 変 動	率	40%
	保証速度変動	率	50%
	入口弁の型	式	バタフライバルブ
	製造者	名	日本工営㈱
	製造年	月	1970年11月
 発 電 機	型式及び種	類	回転界磁型・三相交流同期
	定格出力・台	数	6, 700kVA · 1台
		.,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

発 電 機	定格力	率	89.5% lag
	定格電	圧	6, 600V
	周 波	数	60Hz
	回転	数	720rpm
	短絡	比	0. 99
	同期リアクタン	ス	1. 01 Ω
	電 圧 変 動	率	41.7% (at pf=0.895)
	はずみ車効	果	19.9t-m ²
	過 速 度 耐	力	180% 1分
	冷 却 方	式	閉鎖風道換気型
	巻線 線 種 温度測定装	類	(固定子) B (回転子) B
	線 温 度 測 定 装	置	(固定子) サーチコイル (回転子) なし
	原動機及び連結方	式	水車に直結
	発 電 機 消 火 装	置	手動注水式
	製造者	名	神鋼電機㈱
	製 造 年	月	1970年10月
主変圧器	用	途	送電用
	バンク	数	1
	型		屋外用内鉄形
	相	数	3相
	周 波	数	60Hz
	_	次	6, 700kVA
	容一	次	6, 700kVA
	三	次	なし
		次	6, 300V
	電	次	(F) (R) (F)
	圧		80, 500 — 77, 000 — 73, 500 V
	三	次	なし
	インピーダンス電	圧	7. 78%
	冷 却 方	式	油入自冷式
	タップ切替器の有	無	有(無電圧式)
	結線	法	一次三角形 二次星形
	ブッシングの種	類	一次単一型 二次コンデンサー型
	絶 縁 油 油	量	6, 440L
	巻線の絶縁種	別	A種
	巻 線 温 度 測 定 装	置	_
	油温度測定装	置	ダイヤル、サーチコイル

). * F H	NI. da di Bia il Ma		rto ++ rto 1.1 _ D
主変圧器	1寸 6	置	室素密封式
	事項 絶 縁 種	類	一次6号A 二次70号
	製 造 者	名	㈱高岳製作所
	製 造 年	月	2011年11月
	個常	用	1個
	数予	備	なし
	中性点接 種類及び個	数	PT接地 1個
	地装置容	量	100VA
遮 断 器	使 用 回	路	送電用
	種 類 形	式	屋外用ガス遮断器
	定格電	圧	84kV
	定 格 電	流	800A
	定格 遮 断 容	量	20kA
	動 作 責	務	A
	操作方	法	開バネ 閉バネ
	定格 遮 断 時	間	開 5Hz
	定格開極 • 閉極時	間	開極 0.05s 閉極 0.15s
	消 弧 方	法	SF ₆ ガス
	定格ガス圧力・ガス	量	0.5MPa • 20℃ • 15kg
	個	数	1
	製造者	名	㈱高岳製作所
	製 造 年	月	2003年10月
運転制御装置	制御方	式	遠隔常時監視制御方式
	所 属 給 電	所	北陸電力送配電㈱石川総合制御所
	電 圧 力 率 調 整 装	置	サイリスタ式自動電圧調整装置
	自 動 同 期 装	置	電子式
	水車能率測定装	置	インデックス法
	制御所及び制御	線	発電管理センター、光回線及び自営線
	負 荷 調 整 装	置	プログラマブルコントローラによる定水位調整装置
	配 電 盤 製 造 者	名	神鋼電機㈱
建家等	建家の構造及び建	材	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上3階 442.76m ²
	水車発電機据付方	式	横軸単床式
	冷却水取水設	備	地下水による給水槽取水及び水圧鉄管取水

新辰巳発電所平面図



昭和	43 年	4 月	23 日	第48回電源開発調整審議会探	彩択
IJ	44 年	2 月	17 日	43公富支発第745号	電気工作物変更許可
"		3 月	20 日	44公富支発第128号	工事計画認可
"		3 月	27 日	43公第12827号	供給関係変更許可
"		5 月	1 日	石川県指令河収第585号	水利使用許可
"	45 年	11 月	24 日	石川県指令河収第366号	水利使用(変更)許可
"	46 年	1月	11 日	45公富支発第843号	工事計画変更認可
"		3 月	4 日	石川県指令河収第74号	水利使用(変更)許可(第2回)
"		3 月	20 日	石川県指令河収第101号	工作物(新辰巳発電所等)一部使用承認
"		3 月	30 日	46公富支発第129号	使用前検査合格 営業運転
平成	10年	3 月	30 日	石川県指令河第1381号	水利使用(更新)許可
"	25 年	10 月	1 日	石川県指令河第1166号	水利使用(変更)許可
"	26 年	5 月	22 日	石川県指令河第300号	水利使用(一部変更)許可
令和	3 年	11 月	10 日	石川県指令河第1006号等	水利使用(変更)許可等
"	4年	2 月	22 日	県央土第3456号	水利使用(譲渡)承認

(3)新寺津発電所

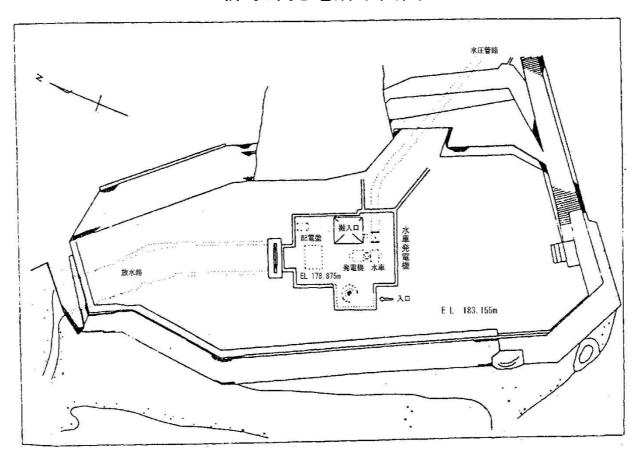
```
1 所在地
              金沢市寺津町丙24番地5
2 出 力
              最大
                       430 kW
                                常時
                                        45 kW
3 周波数
              60Hz
4 使用水量
                      1.10 \text{ m}^3/\text{s}
                                       0.15 \text{ m}^3/\text{s}
              最大
                                 常時
  有効落差
              最大
                      53.68 m
                                 常時
                                       55.04 m
```

ダム	名称	支倉ダム
	種類	直線重力式コンクリート
	高 さ ・ 頂 長	3.87m • 33.54m
	堤体の体積	530m ³
	敷幅	10. 46m
	洪水吐きの種類	なし
	洪水吐きの主要寸法及び門数	"
	洪 水 吐 き 巻 揚 機	"
	排 砂 門 の 主 要 寸 法	2.54m × 3.12m 1門
	排 砂 門 巻 揚 機	3.7kW 1台
	流 筏 木 路 概 要	なし
	魚 道 概 要	n
	その他付属施設	n
	設 計 洪 水 量	$530\text{m}^3/\text{s}$
取 水 口	主 要 寸 法	流入口幅 3.00m 高さ 3.16m 全長 4.29m
導 水 路	総 こ う 長	1,798.805m
	種類	無圧トンネル
	水路土砂吐設備	角落幅 1.00m × 高さ 1.60m
	水路余水吐設備	越流長 3.35m
ヘッドタンク	主 要 寸 法	全長 18.422m 幅 5.454m 有効水深 2.22m
	制 水 門 の 主 要 寸 法	幅 1.10m × 高さ 1.10m
	余水吐きの主要寸法	全長 3.50m 敷幅 0.65m 高さ 0.85m
	余水路の主要寸法	開きょ全長 13.00m 幅 2.73m × 高さ 1.21m
水 圧 鉄 管	材料及び接合方法	SS 41溶接
	長 さ	110.631m
	水 本 条 数 数 压 管 内 径	1条
	医管 内径 最大・最小	750.00m \sim 700.00m
	厚さ 最大・最小	7mm

水	圧 鉄	管		長			さ	なし
				条条			数	II .
			水	内 径	及 7	ド 厚	さ	II
				鉄 管	総	重	量	16. 3t
			圧	制压装	置(の有	無	なし
			管	保 安	. }	装	置	伸縮継手 3か所 排水弁 1か所
				製造		者	名	神鋼電機㈱
				製造	. 2	丰	月	1981年12月
			支	持	施	į	設	固定台 4か所 小支台 8か所
放	水	路	構				造	畳築(石造)馬てい形
								幅 2.727m × 高さ 2.122m
			۲		う		長	27.063m
			۲		う		配	1:1,000 (緩斜部)
水		車	型	式 及	び	種	類	クロスフロー
			基	準 出	力 ·	台	数	465kW · 1台
			基	準	办	ξ	量	1.10m ³ /s
			基	準	落	ŕ	差	52.70m
			回		転		数	518rpm
			比		速		数	78.7m-kW
			保	証 最	高	効	率	82%
			保	証 水	圧 変	動	率	_
			保	証 速	度 変	動	率	81. 2%
			入	口弁	の	型	式	スルースバルブ
			製	造	君	Ì	名	西独オズバーガ社(神鋼電機㈱)
			製	造	年	Ē	月	1997年7月
発	電	機	型	式 及	び	種	類	横軸防滴保護型・三相交流かご形誘導
			定	格出	力 ·	台	数	442kVA · 1台
			定	格	ナ)	率	81.0% lag (定格最大出力時)
			定	格	電	Ĺ	圧	6, 600V
			周		波		数	60Hz
			回		転		数	518rpm
			過	速	度	耐	力	939rpm 連続
			冷	却	力	î	式	自己通風自冷式
			巻	絶 縁		重	類	(固定子) B
			線		測 定	装	置	(固定子) サーチコイル
			原	動機及	び連	結方	式	水車に直結
			-					

発 電 機	発 電 機 消 火 装 置	なし
	製 造 者 名	神鋼電機㈱
	製 造 年 月	1981年7月
運転制御装置	制 御 方 式	遠隔常時監視制御方式
	所 属 給 電 彦	北陸電力送配電㈱石川総合制御所
	制御所及び制御翁	発電管理センター、光回線及び自営線
	負 荷 調 整 装 置	プログラマブルコントローラによる定水位及び応水調整機能
	配電盤製造者名	神鋼電機㈱
建 家 等	建家の構造及び建材	鉄筋コンクリート造 地下1階 80.52m ²
	水車発電機据付方式	単床式

新寺津発電所平面図



昭和	55 年	7月	30	日	第81回電源開発調整審議会探	采択
"	56 年	3 月	30	目	56公富支発第82号	電気工作物変更許可
"		3 月	30	目	56公富支発第92号	工事計画認可
"		3 月	31	目	石川県指令河収第23号	水利使用許可
"		4 月	1	目	56公富支計第68号	供給関係変更許可
"		11 月	11	目	56公富支発第781号	工事計画変更認可
"		12 月	19	日	石川県指令河収第354号	水利使用(変更)許可
"		12 月	28	目	河発第818号	工作物完成検査合格
"		12 月	28	目	56公富支発第909号	使用前検査合格 営業運転
平成	17 年	3 月	1	目	石川県指令河第10457号	水利使用(変更)許可
"	22 年	3 月	16	目	石川県指令河第2001号	水利使用(更新)許可
"	23 年	3 月	24	目	石川県指令河第1972号	水利使用(更新)許可
"	24 年	3 月	30	目	石川県指令河第1886号	水利使用(更新)許可
"	25 年	10 月	1	目	石川県指令河第1012号	水利使用(更新)許可
令和	3 年	11 月	10	日	石川県指令河第1006号等	水利使用(変更)許可等
"	4年	2 月	22	日	県央土第3455号	水利使用(譲渡)承認

(4)新内川発電所

1 所在地 金沢市小原町チ25番地4 2 出 力 最大 7,400 kW 常時 1,104 kW 3 周波数 60Hz $8.00 \text{ m}^3/\text{s}$ 常時 $1.93 \, \mathrm{m}^3/\mathrm{s}$ 4 使用水量 最大 最大 5 有効落差 117.70 m 常時 109.88 m

ダ		ム	名		称	内川ダム
			種		類	直線重力式コンクリート
			高さ	· 頂	長	81.00m • 172.00m
			堤 体	の体	積	210,000m ³
			敷		幅	76.73m
			洪 水 吐	きの種	類	ラジアルゲート
			洪水吐きの言	主要寸法及び門	月数	5.50m × 9.35m 2門
			洪 水 吐	き巻揚	機	5.5kW 2台
			排砂門。	の主要寸	法	なし
			排 砂 門	善	機	II
			流 筏 木	路 概	要	II
			魚道	概	要	II
			その他	付 属 施	設	非常用予備発電装置 74kVA 1台
			設 計	洪 水	量	860m³/s
貯	水	池	全	容	量	9, 500, 000m ³
			有 効	容	量	8, 100, 000m ³
			利用水	深 (最 大)	28.70m
			たん水面積	(常時満水位	<u>(</u>)	0. 40km ²
			付 属	施	設	1,000mmφ 放流バルブ 1基
			利用	方	法	発電、上水道及び河川維持用水の利水並びに洪水調節として多目的に利用する。また、電力の需要に応じピーク発電を行い、新内川逆調整池に放水する。
			流域	面	積	34. 45km²
取	水	П	主要	斗	法	全長 9.27m(傾斜式)
						幅 2.50m 高さ 38.40m
導	水	路	総 こ	う	長	1,852.107m
			種		類	圧力トンネル
			圧		力	0.79MPa

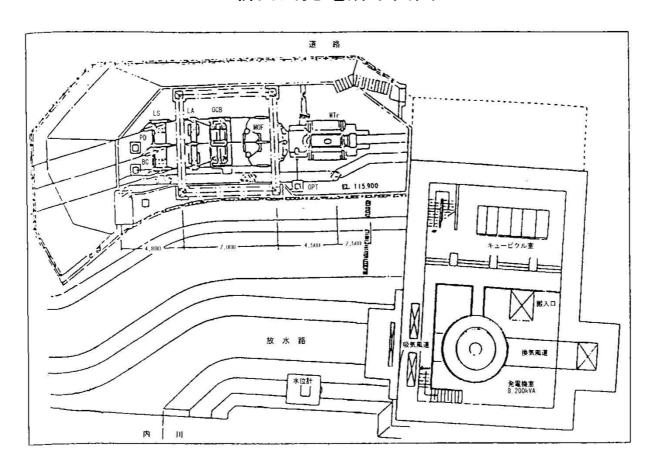
サージタンク	主		要		寸		法	7	たて坑		富	露出部	支	持鉄塔	
								内径	3m		内径	3m			
								高さ	31. 21	17m	高さ	41.0m	高さ	39.5m	
	サ	_	・ジタ	ィン	ク の)種	類	制力	水孔型				•		
水圧鉄管	材料及び接合方法							SM	41A溶接	Š					
			長				さ	205. 482m							
		本	条				数	1条	:						
		管	内 径	最	大	• 最	小	1.6	$50m \sim 1$	1.20m	l				
			厚さ	最	大	• 最	小	8mn	~ 16 r	nm					
	水		長				さ	ļ							
	圧	条管	条				数	l							
	/		内 径	及	び	厚	さ	ļ							
	管	鉄	管	総	. 1	重	量	100). 2t						
		制	圧	装 置	の	有	無	な							
		保	<u>2</u>	安	装		置	_							
		製	j	告	者		名	日至	立造船	(株)					
		製	j	告	年		月	198	84年9月						
	支		持		施		設	固知	定台 2%	か所	小	支台 6か			
放 水 路	構						造	開意	きょ 幅	∄ 3m	\sim 4m				
	ل١			う			長	23.	021m						
	IJ			う			配	1:	3. 519	(急斜	部)				
ダム	名						称	新	内川ダム	`					
	種						類	直網	泉重力式	こコン	クリー	F			
	高		さ	•	Ţ,	<u> </u>	長	18.	90m • 6	62. 90	m				
	堤		体	の	乜	Z	積	8,8	320m ³						
	敷						幅	14.	669m						
	洪	7	水 吐	き	の	種	類	な							
	洪	水	吐きの	主要、	ナ法及	なび門	数	11							
	洪	7	水 吐	き	巻	揚	機	11							
	排	矽	少門	のヨ	要	寸	法	1.3	30m • 1.	30m					
	排		砂	明	巻	揚	機	1. 5	ikW 1台	ì					
	流		筏 >	木 :	路	概	要	な							
	魚		道		概		要	11							
	そ	(の他	付	属	施	設	ジョ	ェットフ	フロー	ゲート	内径 1.	Bm 1門		
	設		計	洪	力	<	量	930	om ³ /s						

水 車型 式及び種類 立軸単輪単流渦巻・フランシス 基準出力・台数 7,500kW・1台 基準水量 8.00m³/s 基準落差 107.80m 回転数 720rpm 比速数 179.5m-kW 保証最高效率 89.6% 保証水圧変動率 30% 保証速度変動率 50% 入口弁の型式横軸複葉弁	
基 準 水 量 8.00m³/s 基 準 落 差 107.80m 回 転 数 720rpm 比 速 数 179.5m-kW 保 証 最 89.6% 保 証 水 圧 変 動 率 保 証 速 変 動 率 50%	
基 準 落 差 107.80m 回 転 数 720rpm 比 速 数 179.5m-kW 保 証 最 高 数 89.6% 保 証 水 圧 変 動 率 30% 保 証 速 変 動 率 50%	
回 転 数 720rpm 比 速 数 179.5m-kW 保 証 最 高 効 率 89.6% 保 証 水 圧 変 動 率 30% 保 証 速 度 変 動 率 50%	
比 速 数 179.5m-kW 保証 証 最高 効率 89.6% 保証 水圧変動率 30% 保証 速度変動率 50%	
保証 最高 効率 89.6% 保証 水圧変動率 30% 保証 速度変動率 50%	
保証水圧変動率 30% 保証速度変動率 50%	
保 証 度 変 動 率 50%	
入 口 弁 の 型 式 横軸複葉弁	
製 造 者 名 ㈱東芝	
製 造 年 月 1984年4月	
発 電 機型 式 及 び 種 類 立軸回転界磁型・三相交流同期	
定格出力・台数 8,200kVA・1台	
定 格 力 率 90% lag	
定 格 電 圧 6,600V	
周	
回 転 数 720rpm	
短 絡 比 0.8	
同 期 リ ア ク タ ン ス 1.16Ω	
電 圧 変 動 率 32% (at pf=0.9)	
は ず み 車 効 果 28t-m ²	
過 速 度 耐 力 196% 1分	
冷 却 方 式 空冷両側管通風自力型	
巻 絶 縁 種 類 (固定子) B (回転子)	В
線温度測定装置 (固定子) サーチコイル (回転子)	なし
原 動 機 及 び 連 結 方 式 水車に直結	
発 電 機 消 火 装 置 手動注水式	
製造者名㈱東芝	
製 造 年 月 1984年	
主変圧器用 途 送電用	
バ ン ク 数 1	
型	
相 数 3相	
周 波 数 60Hz	

主変圧器一	次	8, 200kVA
容 ————————————————————————————————————	次	8, 200kVA
量一	次	
三		なし
	次	6, 300V
電	次	(F) (R) (F)
		80, 500 — 77, 000 — 73, 500 V
三	次	なし
インピーダンス電	圧	7. 37%
冷却方	式	油入自冷式
タップ切替器の有	無	有(無電圧式)
結結線	法	一次三角形 二次星形
ブ ッ シ ン グ の 種	類	一次単一型 二次油浸紙コンデンサー型
絶 縁 油 油	量	8, 120L
巻線の絶縁種	別	A種
巻 線 温 度 測 定 装	置	ダイヤル温度計
油温度測定装	置	サーチコイル、アルコール温度計
特記 油 劣 化 防 止 装	置	油密封方式 隔膜式
事項絶縁種	類	一次6A号 二次70号
製造者	名	㈱東芝
製 造 年	月	1984年
個常	用	1個
数子	備	なし
中性点接 種 類 及 び 個	数	PT接地 1個
地装置容	量	200VA
遮 断 器 使 用 回	路	送電用
種 類 形	式	屋外用ガス遮断器
定 格 電	圧	84kV
定 格 電	流	800A
定格 遮 断 容	量	12. 5kA
動 作 責	務	A
操 作 方	法	開空気 閉空気
定格遮断時	間	開 5Hz
定格開極・閉極時		開極 0.04s 閉極 0.1s
定格操作圧力又は電		1. 47MPa
消弧方	法	SF ₆ ガス
空気槽の容量及び個		400L 1個
工风恒少谷里及0、1	可及人	TAAP TIIEI

遮 断 器	E 格 ガ ス 圧 力 ・ ガ ス 量 0.49MPa・20℃・18kg	
	数 1	
	造 者 名 (株)東芝	
	造 年 月 1984年	
運転制御装置	可	
	所 属 給 電 所 北陸電力送配電㈱石川総合制御所	
	記 圧 力 率 調 整 装 置 サイリスタ式自動電圧調整装置	
	動 同 期 装 置 トランジスタ式	
	く 車 能 率 測 定 装 置 インデックス法	
	可のようでは、一個である。 発電管理センター、光回線及び自営線	
	負 荷 調 整 装 置 自動負荷調整装置	
	已 電 盤 製 造 者 名 (㈱東芝	
建家等	ま 家 の 構 造 及 び 建 材 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下5階、地上1階 855.4	15m²
	く 車 発 電 機 据 付 方 式	
	· 却 水 取 水 設 備 水圧鉄管取水	

新内川発電所平面図



昭和	55 年	12 月	26	日	第83回電源開発調整審議会採択	
IJ	56 年	10 月	13	日	建設省石河開発第29号	(知事宛)新内川ダム計画認可
IJ		12 月	28	日	石川県指令河収第275号	水利使用許可
IJ	57年	5 月	25	日	57公富支発第346号	電気工作物変更許可
IJ		6 月	1	日	57公富支発第357号	工事計画認可
IJ	58 年	6 月	27	日	58公富支発第221号	工事計画変更認可
IJ	59年	8月	4	日	石川県指令河収第291号	水利使用(変更)許可
IJ		8月	6	日	59公富支発第454号	工事計画変更認可
"		9月	3	日	59公富支発第513号	使用前検査(新内川ダム湛水検査)合格
IJ		12 月	17	日	59資庁第16584号	供給関係変更許可
IJ		12 月	26	日	59公富支発第727号	使用前検査合格 営業運転
"	60 年	1月	9	日	河収第6号	完成検査合格
平成	23 年	3 月	24	日	石川県指令河第1973号	水利使用(更新)許可
IJ	24 年	3 月	30	日	石川県指令河第1890号	水利使用(更新)許可
IJ	25 年	10 月	1	日	石川県指令河第1013号	水利使用(更新)許可
令和	3年	11 月	10	日	石川県指令河第1006号等	水利使用(変更)許可等
IJ	4年	2月	22	日	県央土第3457号	水利使用(譲渡)承認

(5)新内川第二発電所

```
1 所在地
              金沢市堂町ツ35番地1
2 出 力
              最大
                      3,000 kW
                                    常時
                                              0 kW
3 周波数
               60Hz
                     3.70 \, \mathrm{m}^3/\mathrm{s}
                                    常時
                                           0.42 \text{ m}^3/\text{s}
4 使用水量
               最大
              最大
5 有効落差
                     100.60 m
                                    常時
                                          103.58 m
```

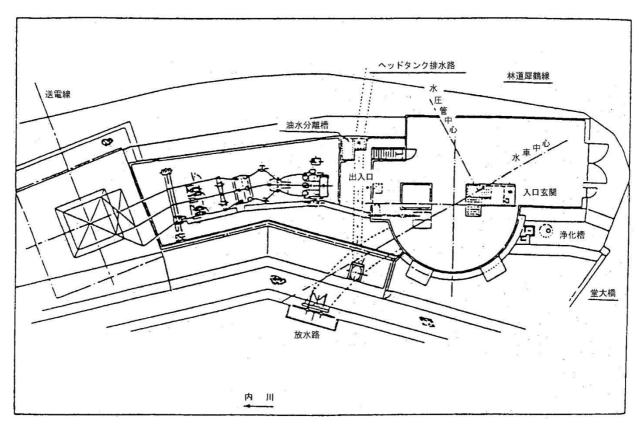
ダ	4	名	称	本川取水ダム
		種	類	重力式コンクリート
		高さ・頂	長	5.50m · 23.00m
		堤体の体	積	1,489m ³
		敷	幅	28. 735m
		洪水吐きの種	類	なし
		洪水吐きの主要寸法及び門	数	II
		洪 水 吐 き 巻 揚	機	II
		排 砂 門 の 主 要 寸	法	2.00m × 4.30m 1門
		排 砂 門 巻 揚	機	1.5kW × 1台
		流 筏 木 路 概	要	なし
		魚 道 概	要	II
		その他付属施	設	ディーゼル発電装置 20kVA 1台
		設 計 洪 水	量	570m ³ /s
取	水口	主 要 寸	法	全長 7.327m
				幅 6.0m ~ 4.0m
				高さ 3.2m ~ 2.0m
沈	砂池	主 要 寸	法	全長 20.35m
				幅 4.0m
				高さ 2.0m ~ 4.1m
		土砂沈でん及び排除の方	法	流水排砂
導	水 路	総こう	長	4, 688. 992m
				(本水路 3,505.480m 支水路 1,183.512m)
		種	類	無圧トンネル 暗きょ
		<u>ح</u> 6	長	3, 491. 030m 14. 450m
		水路土砂吐設	備	なし
		水路余水吐設	備	II
ヘッ	ドタンク	主 要 寸	法	全長 11.05m 幅 2.70m 有効水深 0.70m
		制 水 門 の 主 要 寸	法	なし
		余水吐きの主要寸	法	II
		余 水 路 の 主 要 寸	法	II
		ヘッドタンクの種	類	余水路省略

水圧	鉄 管	材	米		接	合	方	法	SS 41溶接 FRP T形継手
				長				さ	77. 712m 114. 000m
			本					数	1条 1条
			管	内 径	最	大	• 最		$1.35 \text{m} \sim 0.80 \text{m}$ 1.35m
				 厚 さ			• 最		12mm ∼ 7mm 20mm
		水		長				さ	なし
			条管	 条				数	II
		圧	'E'	内 径	及	び	厚	さ	II
		管	鉄	 管	総		重	量	22. 538t 19. 021t
		目	制	圧装	置	の	有	無	なし
			保	安		装		置	
			製	造		者		名	日立造船(株) 久保田鉄工㈱
			製	造		年		月	1988年 11月
		支				施		設	固定台 2か所 スラブ上中間 2点
									小支台 1か所 支持小支台13枚(中心間隔6m)
放水	路	構						造	トンネル 幌型 高 1.8m × 幅 2.5m
									開きょ 矩形 高 3.636m ~ 0m
									幅 2.5m ~ 4.8m
		IJ			う			長	トンネル 10.634m 開きょ 3.725m
		IJ			う			配	1 : 1,000
水	車	型		式 及	7	バ	種	類	横軸単輪単流渦巻・フランシス
		基	Ŷ	隼 出	力	•	台	数	3, 200kW ・ 1台
		基		準		水		量	3.70 m $^3/$ s
		基		準		落		差	100.60m
		回			転			数	720rpm
		比			速			数	127.8m-kW
		保		証 最	青	司	効	率	88. 7%
		保	į	正水	圧	変	動	率	(最大水圧値) 130m
		保	į	正速	度	変	動	率	93. 06%
		入		口 弁	0)	型	式	立軸複葉弁
		製		造		者		名	㈱荏原製作所
		製		造		年		月	1987年
発 電	機	型		式 及		Ķ	種	類	横軸回転界磁型・三相同期
		定	柞	各 出	力	•	台	数	3, 200kVA ・ 1台
		定		格		力		率	94% lag
		定		格		電		圧	6, 600V
		周			波			数	60Hz
		回			転			数	720rpm
		短			絡			比	0.8以上
		同	其	リア	ク	タ	ン	ス	121%
		電		圧	変	重	助	率	26. 4%

発 電 機	はずみ車効	果 2,500kg-m ²
	過 速 度 耐	カ 1,390rpm 2分
	冷却方	式 出口管通風形
	巻 絶 縁 種	類 F種
	線温度測定装	置 (固定子) サーチコイル
	原動機及び連結方	式 水車に直結
	発 電 機 消 火 装	置なし
	製造者	名 ㈱明電舎
	製造年	月 1988年
主変圧器		途 送電用
	バンク	数 1
	型	屋外用隔膜式
	相	数 3相
	周波	数 60Hz
	容	次 3, 200kVA
	量	次 3,200kVA
	三	次なし
		次 6,300V
	電 一	(F) (R) (F)
	=	80,500 - 77,000 - 73,500 V 次 なし
	<u> </u> インピーダンス電	
	- 	式 油入自冷式
		無有(無電圧式)
	結 線	法 一次三角形 二次星形
	ブッシングの種	類 一次単一型 二次油入型
		量 3,500L
	 巻 線 の 絶 縁 種	別A種
	巻線温度測定装	置
	油温度測定装	置 サーチコイル、ダイヤル
	特記 油 劣 化 防 止 装	置無圧密封隔膜式
	事項絶縁種	類 一次6A号 二次70号
	製造者	名 ㈱明電舎
	製 造 年	月 1988年 8月
	個常	用 1個
	数予	備なし
	中性点接 種 類 及 び 個	数 PT接地 1個
	地装置容	量 200VA
遮 斯 器	使 用 回	路送電用
	種類形	式 屋外用真空遮断器
	定格電	王 84kV

遮 断 器	定格電	流	800A
	定格 遮 断 容	量	25kA
	動作責	務	A
	操作方	法	開バネ 閉バネ
	定格 遮 断 時	間	開 5Hz
	定格開極・閉極時	間	開極 0.06s 閉極 0.12s
	定格操作圧力又は電	圧	DC100V
	消弧方	法	真空
	ブッシングの種	類	ガス封入ブッシング
	個	数	1
	製造者	名	㈱明電舎
	製 造 年	月	1988年
運転制御装置	制御方	式	遠隔常時監視制御方式
	所 属 給 電	所	北陸電力送配電㈱石川総合制御所
	電 圧 力 率 調 整 装	置	サイリスタ式自動電圧調整装置
	自 動 同 期 装	置	トランジスタ式
	水車能率測定装	置	圧力-時間法
	制御所及び制御	線	発電管理センター、電力線搬送及び光回線
	負 荷 調 整 装	置	プログラマブルコントローラによる定水位及び応水調整機能装置
	配 電 盤 製 造 者	名	㈱明電舎
建 家 等	建家の構造及び建	材	鉄筋コンクリート造 地下2階、地上1階 309.27m ²
	水車発電機据付方	式	単床式
	冷却水取水設	備	なし

新内川第二発電所平面図



昭和 6	60 年	7月	17	日	第100回電源開発調整審議会採択	
<i>"</i> 6	52 年	1月	12	日	石川県指令河収第231号	水利使用許可
"		1月	16	日	62公富支発第3号	電気工作物変更許可
"		1月	20	日	62公富支発第31号	工事計画認可
"		12 月	9	日	62公富支発第834号	工事計画変更認可
"		12 月	24	日	62資庁第15229号	特殊設計施設認可 (FRP)
<i>"</i> 6	63 年	2 月	17	日	63公富支発第35号	工事計画変更認可 (FRP)
"		4 月	19	日	63公富支発第185号	使用前検査(埋設圧力管検査)合格
"		7月	27	日	63公富支発第525号	工事計画変更認可
"		10 月	24	日	63公富支発第717号	工事計画変更認可
"		11 月	5	日	石川県指令河収第324号	水利使用(変更)許可
"		11 月	12	日	石川県指令金土木収第7103号	一部使用承認
"		12 月	5	日	63資庁第13908号	供給関係変更許可
"		12 月	20	日	金土木収第7119号	完成検査合格
"		12 月	23	日	63公富支発第923号	使用前検査仮合格 1,500kW営業運転
平成 ラ	元 年	3 月	17	日	元公富支発第142号	使用前検査合格 全出力営業運転
11 2	28 年	3 月	22	日	石川県指令河第1543号	水利使用(更新)許可
令和	3 年	11 月	10	日	石川県指令河第1006号等	水利使用(変更)許可等
IJ	4年	2 月	22	日	県央土第3458号	水利使用(譲渡)承認

3 事業の概要

(1)事業実績

年度項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
最大出	力 [kW]	33, 230	33, 230	33, 430	33, 430
	年計	137, 870	137, 870	138, 300	138, 300
	4月	19, 830	19, 830	19, 940	19, 940
年	5月	15, 460	15, 460	15, 460	15, 460
間	6月	9, 480	9, 480	9, 280	9, 280
基	7月	10, 920	10, 920	10, 920	10, 920
準	8月	7, 580	7, 580	7, 690	7, 690
電	9月	8, 100	8, 100	8, 410	8, 410
力	10月	7, 330	7, 330	7, 430	7, 430
量	11月	11, 660	11, 660	11,660	11, 660
	12月	14, 500	14, 500	14, 500	14, 500
[MWh]	1月	8, 460	8, 460	8, 460	8, 460
	2月	8, 830	8, 830	8,830	8, 830
	3月	15, 720	15, 720	15, 720	15, 720
	受給電力量 <i>I</i> W h]	145, 924. 03	145, 239. 08	113, 351. 42	138, 914. 65
達成	率 [%]	105.8	105. 3	82.0	100. 4
料金川	又入[円]	1, 086, 521, 163	1, 085, 502, 965	1, 144, 551, 323	1, 190, 437, 196

⁽注1) 料金収入には、消費税等相当額含まず。

(2) 発電運転日数

区分		<u> </u>	- 寺津発電	所		新辰巳発電所					
年月	運転日数	運転時間[時間]	最大電力 [k W]	平均電力 [kW]	負荷率[%]	運転日数	運転時間[時間]	最大電力 [kW]	平均電力 [kW]	負 荷 率 [%]	
30年度	359	8, 305	15, 390	8, 250	53. 6	337	7, 923	6, 290	3, 480	55. 3	
元年度	363	8, 574	15, 810	8, 598	54. 4	348	8, 206	6, 300	3, 501	55. 6	
2年度	194	4, 400	15, 700	4, 984	31. 7	337	7, 812	6, 330	3, 184	50. 3	
3年度	364	8, 419	15, 870	8, 134	51. 3	352	8, 321	6, 250	3, 295	52. 7	
3. 4	30	720	15, 790	13, 840	87. 7	30	719	6, 210	5, 820	93. 7	
5	31	744	15, 870	14, 530	91.6	31	742	6, 250	5, 930	94. 9	
6	30	720	12, 030	4, 900	40. 7	30	720	6, 190	1,710	27. 6	
7	31	744	15, 410	8, 760	56.8	31	744	6, 210	3, 430	55. 2	
8	31	744	15, 380	8, 080	52. 5	31	742	6, 220	3, 160	50.8	
9	30	719	15, 180	6,000	39. 5	30	709	6, 200	2, 410	38. 9	
10	31	736	12, 550	4, 930	39. 3	31	728	5, 900	1,830	31. 0	
11	29	589	14, 910	5, 900	39. 6	26	556	6, 130	2,670	43. 6	
12	31	741	15, 440	13, 130	85. 0	31	744	6, 130	5, 500	89. 7	
4. 1	31	744	7, 380	4, 270	57. 9	31	744	4,800	1,880	39. 2	
2	28	483	5, 330	2, 710	50.8	19	431	1,770	870	49. 2	
3	31	735	15, 600	10, 560	67. 7	31	742	6, 130	4, 330	70. 6	

区分		新	f 寺津発電	所		新内川発電所					
年月	運転日数	運転時間[時間]	最大電力 [k W]	平均電力 [k W]	負荷率[%]	運転日数	運転時間[時間]	最大電力 [k W]	平均電力 [kW]	負 荷 率 [%]	
30年度	363	8, 352	440	250	56.8	364	4, 490	7, 670	3, 555	46. 3	
元年度	362	8, 422	440	228	51. 7	364	3, 911	7, 710	3, 079	39. 9	
2年度	362	8, 590	440	330	75. 0	365	4, 474	7, 670	3, 388	44. 2	
3年度	362	8, 313	430	229	53. 3	364	4,003	7, 560	3, 151	41.7	
3. 4	30	720	430	300	69.8	30	337	7, 560	3, 260	43. 1	
5	31	744	430	300	69.8	31	446	7, 560	4, 340	57. 4	
6	27	384	420	80	19. 0	30	183	7, 160	1, 720	24. 0	
7	31	723	430	220	51. 2	31	302	7, 560	2,880	38. 1	
8	31	740	430	240	55.8	31	365	7, 560	3, 470	45. 9	
9	30	709	430	180	41. 9	30	265	7, 400	2, 460	33. 2	
10	31	695	410	120	29. 3	30	189	7, 160	1,650	23. 0	
11	30	695	410	230	56. 1	30	331	7, 160	3, 020	42. 2	
12	31	743	420	370	88. 1	31	613	7, 160	5, 800	81. 0	
4. 1	31	744	420	220	52. 4	31	245	7, 150	2, 250	31. 5	
2	28	672	220	140	63. 6	28	155	7, 160	1, 550	21.6	
3	31	744	410	350	85. 4	31	572	7, 160	5, 410	75. 6	

区分		新内]川第二発'	電所		平均				
年月	運転日数	運転時間 [時間]	最大電力 [k W]	平均電力 [k W]	負荷率[%]	運転日数	運転時間[時間]	最大電力 [k W]	平均電力 [k W]	負 荷 率 [%]
30年度	330	7, 595	2,970	1, 341	45. 2	351	7, 333	6, 538	3, 375	51. 6
元年度	336	7, 738	3, 010	1, 311	43. 5	355	7, 370	6, 608	3, 343	50. 6
2年度	334	7, 769	2, 990	1, 251	41.8	319	6, 609	6, 578	2, 627	39. 9
3年度	331	7,607	2,960	1, 113	37. 6	354	7, 331	6, 610	3, 185	48. 2
3. 4	30	720	2, 920	2,040	69. 9	30	643	6, 582	5, 052	76. 8
5	31	744	2, 940	1, 790	60. 9	31	684	6,610	5, 378	81. 4
6	30	709	2,870	660	23. 0	29	543	5, 734	1,814	31.6
7	31	735	2, 960	1, 230	41.6	31	650	6, 514	3, 304	50. 7
8	27	631	2, 920	1, 240	42. 5	30	644	6, 502	3, 238	49.8
9	29	655	2, 920	720	24. 7	30	611	6, 426	2, 354	36. 6
10	25	494	2, 620	460	17. 6	30	568	5, 728	1, 798	31. 4
11	22	475	2, 780	1,020	36. 7	27	529	6, 278	2, 568	40. 9
12	30	688	2,810	2, 150	76. 5	31	706	6, 392	5, 390	84. 3
4. 1	31	744	2,670	780	29. 2	31	644	4, 484	1,880	41. 9
2	14	286	650	150	23. 1	23	405	3, 026	1, 084	35. 8
3	31	726	2,770	1, 120	40. 4	31	704	6, 414	4, 354	67. 9

(3) 発生電力量及び受給電力量

区分		上寺	津発電所 [MW	h]				新辰巳発電所
年月	発生電力量	所内損失 電 力 量	送電電力量	受 電 電力量	差引電力量 (送電-受電)	発生電力量	所内損失 電 力 量	送電電力量
30年度	72, 097. 34	670. 17	71, 430. 11	2. 94	71, 427. 17	30, 393. 32	369. 36	30, 036. 58
元年度	75, 520. 98	662. 07	74, 859. 12	0. 21	74, 858. 91	30, 701. 83	372. 79	30, 338. 84
2年度	43, 343. 37	362. 44	42, 984. 31	3. 38	42, 980. 93	27, 810. 22	345. 89	27, 479. 34
3年度	71, 684. 19	626. 78	71, 057. 59	0.18	71, 057. 41	29, 041. 82	346.88	28, 704. 20
3. 4	9, 964. 13	65. 24	9, 898. 89	0.00	9, 898. 89	4, 189. 95	40. 92	4, 149. 04
5	10, 809. 96	70.05	10, 739. 91	0.00	10, 739. 91	4, 411. 16	42. 96	4, 368. 28
6	3, 527. 97	37. 29	3, 490. 68	0.00	3, 490. 68	1, 227. 80	19. 18	1, 208. 62
7	6, 514. 46	51. 95	6, 462. 51	0.00	6, 462. 51	2, 552. 34	29. 26	2, 523. 08
8	6, 012. 95	50. 75	5, 962. 20	0.00	5, 962. 20	2, 349. 23	28. 49	2, 320. 78
9	4, 318. 04	40. 40	4, 277. 66	0.02	4, 277. 64	1, 735. 16	24. 12	1, 711. 08
10	3, 669. 01	39. 08	3, 629. 99	0.06	3, 629. 93	1, 358. 66	15. 46	1, 343. 44
11	4, 248. 89	43. 76	4, 205. 21	0.08	4, 205. 13	1, 925. 72	24. 91	1, 903. 44
12	9, 765. 20	75. 27	9, 689. 95	0.02	9, 689. 93	4, 092. 93	42.60	4, 050. 34
4. 1	3, 173. 21	48. 93	3, 124. 28	0.00	3, 124. 28	1, 397. 44	23. 90	1, 373. 54
2	1, 820. 97	42. 14	1, 778. 83	0.00	1, 778. 83	582.86	19. 05	569.94
3	7, 859. 40	61. 92	7, 797. 48	0.00	7, 797. 48	3, 218. 57	36. 03	3, 182. 62

区分		新内	川発電所[MW	h]		新内川第二発電			
年月	発生電力量	所内損失 電 力 量	送電電力量	受 電 電力量	差引電力量 (送電-受電)	発生電力量	所内損失 電 力 量	送電電力量	
30年度	31, 035. 37	333. 37	30, 777. 32	75. 32	30, 702. 00	11, 726. 54	188. 79	11, 541. 25	
元年度	26, 984. 40	317. 34	26, 754. 00	86. 94	26, 667. 06	11, 508. 82	190. 17	11, 321. 52	
2年度	29, 520. 88	323. 34	29, 273. 58	76. 04	29, 197. 54	10, 942. 41	184. 18	10, 759. 70	
3年度	27, 774. 75	322. 71	27, 535. 90	83.86	27, 452. 04	9, 819. 94	181. 01	9, 643. 90	
3. 4	2, 347. 80	26. 42	2, 328. 06	6.68	2, 321. 38	1, 468. 05	19. 33	1, 448. 72	
5	3, 227. 28	31. 41	3, 200. 96	5. 09	3, 195. 87	1, 334. 17	19. 15	1, 315. 02	
6	1, 237. 71	21. 12	1, 225. 84	9. 25	1, 216. 59	471.67	14. 71	456. 96	
7	2, 145. 83	26. 45	2, 127. 44	8.06	2, 119. 38	913. 29	16. 94	896. 35	
8	2, 584. 63	29. 06	2, 562. 56	6. 99	2, 555. 57	920. 90	15. 31	905. 80	
9	1, 774. 69	23. 98	1, 758. 68	7. 97	1, 750. 71	520.35	14. 18	506. 59	
10	1, 230. 77	21.70	1, 218. 98	9. 91	1, 209. 07	341. 25	8. 82	332. 57	
11	2, 173. 18	25. 48	2, 154. 32	6.62	2, 147. 70	736. 19	12. 04	724. 36	
12	4, 313. 31	37. 65	4, 277. 98	2.32	4, 275. 66	1, 600. 99	19. 90	1, 581. 09	
4. 1	1, 670. 41	24. 14	1, 655. 08	8.81	1, 646. 27	576. 92	15. 10	561.82	
2	1, 043. 27	19. 18	1, 033. 20	9. 11	1, 024. 09	103. 24	9. 58	97. 44	
3	4, 025. 87	36. 12	3, 992. 80	3.05	3, 989. 75	832. 92	15. 95	817. 18	

[MWh]		新寺津発電所 [MWh]						
受 電電力量	差引電力量 (送電-受電)	発生電力量	所 内 損 失電 力 量	送電電力量	受 電 電力量	差引電力量 (送電-受電)		
12. 62	30, 023. 96	2, 176. 67	38. 87	2, 138. 77	0.97	2, 137. 80		
9.80	30, 329. 04	2, 001. 20	35. 61	1, 965. 60	0.01	1, 965. 59		
15. 01	27, 464. 33	2, 890. 49	36. 03	2, 854. 49	0.03	2, 854. 46		
9. 26	28, 694. 94	2, 007. 96	36. 14	1, 973. 06	1. 24	1, 971. 82		
0.01	4, 149. 03	216. 66	3. 00	213. 66	0.00	213.66		
0.08	4, 368. 20	221. 20	3. 10	218. 10	0.00	218. 10		
0.00	1, 208. 62	54. 46	2. 77	52. 86	1.17	51.69		
0.00	2, 523. 08	162. 31	3. 16	159. 21	0.06	159. 15		
0.04	2, 320. 74	175. 42	3. 10	172. 32	0.00	172.32		
0.04	1, 711. 04	129. 04	3.00	126. 04	0.00	126.04		
0. 24	1, 343. 20	91. 17	2. 91	88. 27	0.01	88. 26		
2. 63	1, 900. 81	164. 11	3. 00	161.11	0.00	161.11		
0.01	4, 050. 33	277. 86	3. 10	274. 76	0.00	274. 76		
0.00	1, 373. 54	161. 75	3. 10	158. 65	0.00	158.65		
6. 13	563. 81	94. 86	2. 80	92. 06	0.00	92.06		
0.08	3, 182. 54	259. 12	3. 10	256. 02	0.00	256. 02		

[MWh]			対基準				
受 電電力量	差引電力量 (送電-受電)	発生電力量	所 内 損 失電 力 量	送電電力量	受 電 電力量	差引電力量 (送電-受電)	電力量[%]
3. 50	11, 537. 75	147, 429. 24	1, 600. 56	145, 924. 03	95. 35	145, 828. 68	105.8
2.87	11, 318. 65	146, 717. 23	1, 577. 98	145, 239. 08	99. 83	145, 139. 25	105. 3
1. 47	10, 758. 23	114, 507. 37	1, 251. 88	113, 351. 42	95. 93	113, 255. 49	82. 0
4. 97	9, 638. 93	140, 328. 66	1, 513. 52	138, 914. 65	99. 51	138, 815. 14	100.4
0.00	1, 448. 72	18, 186. 59	154. 91	18, 038. 37	6. 69	18, 031. 68	90. 5
0.00	1, 315. 02	20, 003. 77	166. 67	19, 842. 27	5. 17	19, 837. 10	128. 3
0.00	456. 96	6, 519. 61	95. 07	6, 434. 96	10.42	6, 424. 54	69. 3
0.00	896. 35	12, 288. 23	127. 76	12, 168. 59	8. 12	12, 160. 47	111.4
0. 21	905. 59	12, 043. 13	126. 71	11, 923. 66	7. 24	11, 916. 42	155. 1
0.42	506. 17	8, 477. 28	105. 68	8, 380. 05	8. 45	8, 371. 60	99. 6
0.14	332. 43	6, 690. 86	87. 97	6, 613. 25	10.36	6, 602. 89	89. 0
0. 21	724. 15	9, 248. 09	109. 19	9, 148. 44	9.54	9, 138. 90	78. 5
0.00	1, 581. 09	20, 050. 29	178. 52	19, 874. 12	2.35	19, 871. 77	137. 1
0.00	561.82	6, 979. 73	115. 17	6, 873. 37	8.81	6, 864. 56	81. 2
3. 78	93. 66	3, 645. 20	92. 75	3, 571. 47	19.02	3, 552. 45	40. 4
0. 21	816. 97	16, 195. 88	153. 12	16, 046. 10	3. 34	16, 042. 76	102. 1

4 財務の状況

(1) 財務状況の推移

ア 収益的収入及び支出(消費税抜き)

(単位:円)

	区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	事業	収益 (A))	1, 118, 172, 509	1, 115, 494, 367	1, 178, 936, 785	1, 227, 728, 322
	電	力 *	枓	1, 086, 521, 163	1, 085, 502, 965	1, 144, 551, 323	1, 190, 437, 196
	営	業雑収	益	4, 244, 089	3, 460, 693	8, 238, 600	9, 211, 102
	受	取 利)	息	830, 131	710, 700	502, 457	259, 434
収	基	金収	益				_
益	そ	の {	他	26, 577, 126	25, 820, 009	25, 644, 405	27, 820, 590
的	事業	費 用 (B))	844, 560, 091	815, 812, 484	954, 304, 644	858, 845, 419
収	人	件	費	209, 192, 893	198, 702, 531	199, 285, 590	164, 643, 371
支	支	払 利)	息	1, 445, 515	0		_
	減	価 償 却 領	費	275, 499, 352	259, 033, 472	270, 989, 633	309, 168, 140
	修	繕	費	163, 923, 690	152, 739, 390	247, 970, 578	149, 366, 500
	そ	の f	他	194, 498, 641	205, 337, 091	236, 058, 843	235, 667, 408
	差引	(A) - (B)		273, 612, 418	299, 681, 883	224, 632, 141	368, 882, 903

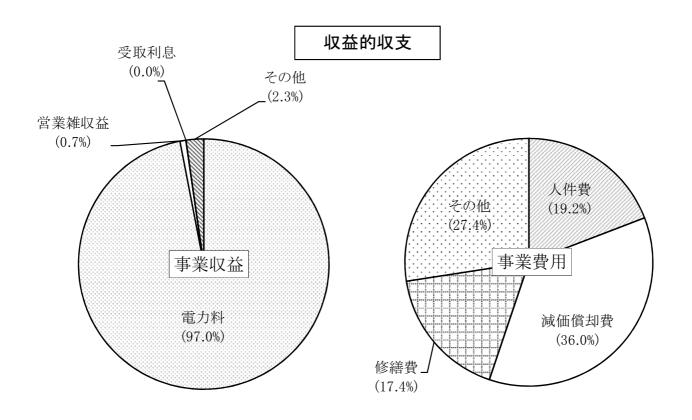
⁽注) 人件費には、児童手当を含む。

イ 資本的収入及び支出(消費税込み)

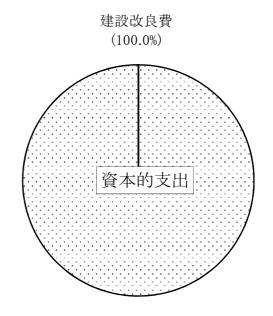
(単位:円)

	X.	分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	資本的収	入 (C)	0	244, 332	0	0
	共有施	設分担金	_	_	_	_
	企	業	-		_	_
資	補 .	助 金	_		_	_
本	そ	の 他		244, 332		_
的	資本的支	出 (D)	61, 215, 679	59, 520, 561	1, 250, 859, 111	65, 343, 143
収	建設	改 良 費	19, 393, 718	59, 520, 561	1, 250, 859, 111	3, 343, 143
支	建設	準備費				_
	発電所	建設費		_	_	_
	企業債	償還金	41, 821, 961	0	_	_
	そ	の 他	<u> </u>	_		62, 000, 000
	差引(C)	- (D)	△ 61, 215, 679	△ 59, 276, 229	△ 1, 250, 859, 111	△ 65, 343, 143

令和3年度発電事業財務状況構成図



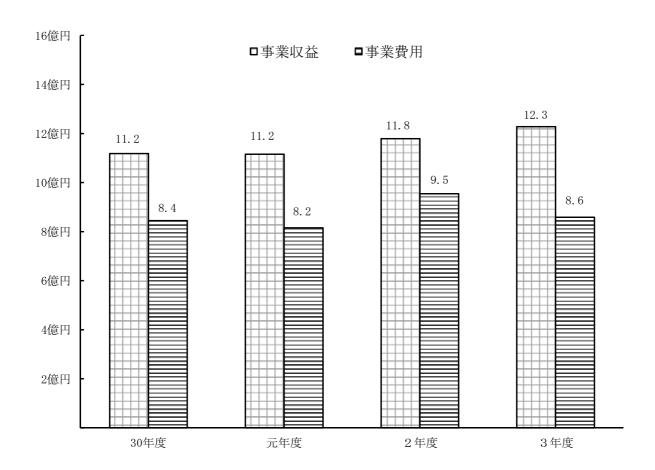
資本的収支



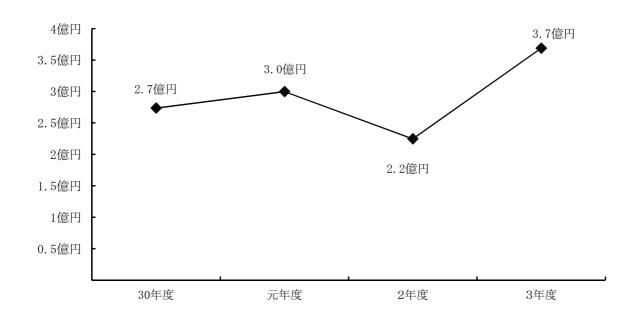
(2) 損益計算書比較

		平成30年	度	令和元年月	度	令和2年度	ř	令和3年度	ř
区	分	金 額	構成比率	金 額	構成 比率	金 額	構成比率	金 額	構成比率
事	業 収 益	円 1, 118, 172, 509	% 100. 0	円 1, 115, 494, 367	% 100. 0	円 1, 178, 936, 785	% 100. 0	円 1, 227, 728, 322	% 100. 0
営	業収益	1, 090, 765, 252	97. 6	1, 088, 963, 658	97. 6	1, 152, 789, 923	97.8	1, 199, 648, 298	97. 7
	電力料	1, 086, 521, 163	97. 2	1, 085, 502, 965	97.3	1, 144, 551, 323	97. 1	1, 190, 437, 196	97. 0
	電力料	1, 086, 521, 163	97. 2	1, 085, 502, 965	97.3	1, 144, 551, 323	97. 1	1, 190, 437, 196	97. 0
	事業雑収益	4, 244, 089	0. 4	3, 460, 693	0.3	8, 238, 600	0. 7	9, 211, 102	0. 7
財	務収益	830, 131	0. 1	710, 700	0. 1	502, 457	0.0	259, 434	0.0
	受取利息	830, 131	0. 1	710, 700	0. 1	502, 457	0.0	259, 434	0.0
	基金収益	_	_	_	_	_	_	_	_
事	業外収益	26, 577, 126	2. 3	25, 820, 009	2.3	25, 644, 405	2. 2	27, 820, 590	2. 3
	一般会計補助金	1, 620, 000	0. 1	1, 584, 000	0.2	1, 408, 000	0. 2	1, 422, 000	0. 2
	長期前受金戻入	23, 506, 815	2. 0	22, 669, 643	2.0	22, 721, 140	1. 9	23, 927, 171	1. 9
	雑収益	1, 450, 311	0. 1	1, 566, 366	0. 1	1, 515, 265	0. 1	2, 471, 419	0. 2
特	別利益	_	_	_	-	_	_	_	_
	固定資産売却益	_	_	_	_	_	_	_	_
	その他特別利益	_	_	_	_	_	_	_	_
事	業費用	844, 560, 091	100. 0	815, 812, 484	100.0	954, 304, 644	100.0	858, 845, 419	100.0
営	業費用	843, 106, 660	99. 8	815, 801, 846	100.0	954, 252, 348	100.0	858, 767, 476	100.0
	水力発電費	685, 519, 259	81. 2	673, 681, 059	82. 6	773, 887, 421	81. 1	715, 995, 415	83. 4
	一般管理費	157, 587, 401	18. 6	142, 120, 787	17. 4	180, 364, 927	18. 9	142, 772, 061	16. 6
財	務費用	1, 445, 515	0. 2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	支払利息	1, 445, 515	0. 2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
事	業外費用	7, 916	0.0	10, 638	0.0	52, 296	0.0	77, 943	0.0
	雑損失	7, 916	0.0	10, 638	0.0	52, 296	0.0	77, 943	0.0
特	別損失	_	_	_	_	_	_	_	_
	固定資産売却損	_	_	_	_	_	_	_	_
	その他特別損失	_	_	_	_	_	_	_	_
当年	三 度 純 利 益	273, 612, 418	_	299, 681, 883	-	224, 632, 141	_	368, 882, 903	_
	度繰越利益剰余金 前年度繰越欠損金	796, 341	_	408, 759	_	300, 090, 642	_	524, 722, 783	_
その剰 名	他未処分利益		_	_	_	_	_	_	_
	度未処分利益剰余金 当年度未処理欠損金	274, 408, 759	_	300, 090, 642	_	524, 722, 783	_	893, 605, 686	

発電事業会計収支決算年度別比較



当期純利益の推移



(3)貸借対照表比較 資産の部

貝性の部	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
区分	金 額	構成 比率	金額	構成 比率	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	6, 339, 500, 676	72. 3	6, 131, 959, 912	66. 9	6, 997, 846, 948	65. 4	6, 752, 676, 625	61.6
有形固定資産	6, 297, 248, 353	71.8	6, 092, 343, 477	66. 5	6, 949, 543, 859	65. 0	6, 645, 950, 854	60. 6
水力発電設備	5, 451, 983, 840	62. 2	5, 219, 110, 294	56. 9	6, 155, 375, 834	57. 6	5, 854, 825, 191	53. 4
業務設備	49, 949, 876	0.6	51, 256, 953	0.6	48, 499, 794	0.4	45, 316, 935	0.4
事業外固定資産	723, 727, 480	8.2	723, 727, 480	7. 9	723, 727, 480	6.8	723, 727, 480	6. 6
固定資産仮勘定	71, 587, 157	0.8	98, 248, 750	1.1	21, 940, 751	0. 2	22, 081, 248	0.2
無形固定資産	42, 252, 323	0.5	39, 616, 435	0. 4	48, 303, 089	0.4	44, 725, 771	0. 4
水力発電設備	41, 637, 009	0.5	39, 202, 791	0.4	47, 473, 522	0.4	44, 001, 004	0.4
業務設備	615, 314	0.0	413, 644	0.0	829, 567	0.0	724, 767	0.0
投資その他の資産	_	_	_	-	_		62, 000, 000	0.6
出資金	_	_	_	_	_	-	62, 000, 000	0.6
流動資産	2, 424, 174, 435	27.7	3, 039, 116, 001	33. 1	3, 696, 061, 447	34. 6	4, 212, 115, 818	38. 4
現金・預金	2, 318, 099, 370	26. 5	2, 804, 467, 736	30. 6	3, 483, 294, 468	32. 6	4, 091, 227, 921	37. 3
未収金	106, 075, 065	1. 2	112, 548, 265	1. 2	212, 766, 979	2. 0	120, 887, 897	1. 1
前払金	_	0.0	122, 100, 000	1	_	_	_	_
資 産 合 計	8, 763, 675, 111	100.0	9, 171, 075, 913	100. 0	10, 693, 908, 395	100.0	10, 964, 792, 443	100.0

負債及び資本の部

			10000000000000000000000000000000000000	平成30年度	=	令和元年度	Ė	令和2年度		令和3年度	
	区	5	分	金 額	構成 比率						
固	定	負	債	円 494, 601, 391	% 5. 6	円 621, 386, 730	% 6. 8	円 727, 699, 382	% 6. 8	円 831, 908, 383	% 7. 6
	企業債			_	_	_	_	_	_	_	_
		良費等の財	源に充て	_	_	_	_	_	_	_	_
	引当金			494, 601, 391	5. 6	621, 386, 730	6.8	727, 699, 382	6.8	831, 908, 383	7.6
	退職組	給付引	当金	140, 881, 391	1.6	163, 421, 730	1.8	165, 489, 382	1. 5	165, 393, 383	1.5
	修繕	準備引	当金	_	_	_	_	_	_	_	_
	特別化	修繕引き	当金	353, 720, 000	4. 0	457, 965, 000	5. 0	562, 210, 000	5. 3	666, 515, 000	6. 1
流	動	負	債	110, 427, 275	1. 3	113, 808, 378	1. 2	1, 328, 417, 207	12. 4	1, 149, 342, 522	10. 5
	企業債			_	_	_			_	_	_
		良費等の財 の企業債	源に充て	_	_	_	_	_	_	_	_
	未払金			74, 874, 510	0. 9	94, 505, 783	1. 0	1, 291, 412, 820	12. 1	167, 605, 302	1.5
	未払費月	刊		13, 111, 569	0. 1	1, 405, 562	0.0	18, 613, 748	0. 2	1, 953, 037	0.0
	引当金			13, 336, 000	0. 2	14, 385, 000	0. 2	14, 859, 000	0. 1	14, 906, 000	0.2
	賞与	等引当金	金	13, 336, 000	0. 2	14, 385, 000	0. 2	14, 859, 000	0. 1	14, 906, 000	0.2
	その他活	充動負債	責	9, 105, 196	0. 1	3, 512, 033	0.0	3, 531, 639	0.0	964, 878, 183	8.8
繰	延	収	益	675, 559, 435	7. 7	653, 111, 912	7. 2	630, 390, 772	5. 9	606, 463, 601	5. 5
	長期前登	受金		675, 559, 435	7. 7	653, 111, 912	7. 2	630, 390, 772	5. 9	606, 463, 601	5. 5
資	4	K	金	6, 809, 097, 248	77. 7	6, 809, 097, 248	74. 7	7, 446, 097, 248	69. 6	7, 446, 097, 248	67. 9
	資本金			6, 809, 097, 248	77. 7	6, 809, 097, 248	74. 7	7, 446, 097, 248	69. 6	7, 446, 097, 248	67. 9
剰	角	È	金	673, 989, 762	7. 7	919, 671, 645	10. 1	561, 303, 786	5. 3	930, 980, 689	8. 5
	資本剰組	余金		16, 075, 769	0. 2	16, 075, 769	0. 2	16, 075, 769	0. 2	16, 869, 769	0. 1
	受贈	財産評価	価額	73, 034	0.0	73, 034	0.0	73, 034	0.0	867, 034	0.0
	補助金	金		16, 002, 735	0. 2	16, 002, 735	0. 2	16, 002, 735	0. 2	16, 002, 735	0. 1
	利益剰組	余金		657, 913, 993	7. 5	903, 595, 876	9. 9	545, 228, 017	5. 1	914, 110, 920	8. 4
	建設は	改良積	立金	363, 000, 000	4. 2	583, 000, 000	6. 4			_	_
	地域	振興積	立金	20, 505, 234	0. 2	20, 505, 234	0. 2	20, 505, 234	0. 2	20, 505, 234	0.2
		度未処? 剰余金	分	274, 408, 759	3. 1	300, 090, 642	3. 3	524, 722, 783	4. 9	893, 605, 686	8. 2
貨	債 •	資本	合計	8, 763, 675, 111	100.0	9, 117, 075, 913	100.0	10, 693, 908, 395	100.0	10, 964, 792, 443	100.0

(4) 経営分析

① 業務比率

)							
	項目	公式	30年度	元年度	2年度	3年度	備
販 1	料金単価	料金収入	1 K	L .	0.5	0	
H ≅	kWh (円/kWh)	年間発生電力量一自家用発電量	1.43	(.4(10.10	0. 0	
	当供給原価な	経常費用一長期前受金戻入	69 1	24	00	10 9	
画 うっ)(円/kwh)	年間発生電力量一自家用発電量	0.00	0.40	77.0	0.01	
乗	当営業収益	営業収益	r 1.	, c	0	7 7 7	张口强可记作并不由分子张户的证据
<i>₹</i>	(千円/人)	捐益勘定所属職員数	57,409	57, 314	60, 673	00, 047	00,04 / 概貝級に必及びの損益砌た別馬職員級
1	有形固定資産	期末有形固定資産	V 0 V 1 0 0	019 000	100	066 096	
人	人 9 (千円/人)	損益勘定所属職員数+資本勘定所属職員数	331, 434	320, 030	909, (00	509, <i>4</i> 20	

② (2) 資産・負債及び資本構成比率

<u> </u>			中世世	1 中 中	0年中	っケ帝	(注)
	Z Y		の中屋	九千茂	2平区	ら干燥	
	固定資産	001	6 62		7 3		2. 比率が小さい程良いが、公営企業は施設事
固定資産			6.3	00.3	00.4		業でもあり、一般的に高いのが特徴。
	固定負債		L		· ·		、设成、汉
	総資本	100	o.c	0.0	0.0		(, 0)
資本	資本金+剰余金+繰延収益	-	1 00	0	0 00		1000日
	総資本	001	95. I	91.9	00.00		9 0 %公士が昔おして。

③ 財務比率

項目目	☆ 式		30年度	元年度	2年度	3年度	備
固定比率	固定資産	100	7 77	0 62	010	0 32	元 。自己資本で固定資産をどの程度まかなって
(%)		001		7.0.7	01.0	7.67	いるかをみる。低い程良い。
固定資産対長期	固定資産	-	70 0	109	7 47	0 09	長期適合率
資本比率 (%)	- ヘ 賞本金+剰余金+固定負債+繰延収益	001	0.01	00. 1		0.00	100%以下が望ましい。
流動比率	流動資産 、 100		C C	0 0	0 0	r c	短期債務に対して応ずべき流動資産が十分にまるが、いるがにません。
(%)			2, 195. 5	2, 010. 4	7 0. 7	300. 3	にめるがとうがひくや能力をかしており、公営企業では100%以上が望ましい。
酸性試験比率	現金預金+ (未収金-貸倒引当金)	00	0	- C	0,70	2 336	当座資産(現金、預金、未収金)と流動債数の対比で、 主社 発力をひる
(%) (奉汨듋宗)	流動負債	100	2, 195. 5	2, 505. 1	7 .0. 7	200. 2	500.3 <i>傍</i> の刈れて、 文が能力をかる。 1 0 0 %以上が望ましい。
現金預金比率	現金預金 700		6 000 6	0 181 0	6 636	0 926	即時支払能力をみる。
(%)	流動負債		7,033.7	2, 404. 2	7.707	330. U	20%以上が望ましい。

④ 資産資本の回転率

<u>1</u> : - : : : : : : : : : : : : : : : : :	- 1			!		
項目目	公、	30年度	元年度	2年度	3年度	備
自己資本回転率	営業収益	-	6	-	-	自己資本の利用度をみる。
(国)	(期首自己資本+期末自己資本) ×1/2	0.14	0.10	0.14	0.14	数値が高い程良い。
固定資産回転率	営業収益		-	0 +	0 17	固定資産の利用度を表す。
(国)	(期首固定資産+期末固定資産) ×1/2	0.1	0.1.0	0.10	0.11	数値が高い程良い。
減価償却率		60.	0	c	7. F	一十年 予見世里回の本後を でた 1 足財 ※伊田
(%)	減価償却資産+当年度減価償却費	4. 55	4. 24	5. 65	4. 33	4. ၁၁ 回た貝角な / された貝本の回収小仇でな 9。
流動資産回転率	営業収益	L.	0	6	06 0	十年、4日日79月8日11日
(国)	(期首流動資産+期末流動資産) ×1/2	0.01	0.40	0.04	0. 00	(加數)具)無公本()相及で次 9。
未収金回転率	営業収益	70 01	90 0	00 2	7 10	未収金の回収の程度を表す。
(国)	(期首未収金+期末未収金) ×1/2	10.04	9. 30	60.1	(. 19	数値が大きい程未収金の回収速度が良好。

⑤ 損益に関する比率

○各算式にて用いた用語の内容は次のとおりである。

- 事業外費用 -事業費用 営業費用 (C) 有形固定資産+無形固定資産-土地-立木-建設仮勘定-電話加入権 ①減価償却資産

特別損失 特別利益

事業外収益一特別利益

事業収益 事業収益

経常収益

営業収益

© (c)

② 自 己 資 本 = 資本金+剰余金+繰延収益

③総 貸 本 = 資本+負債

- 特別損失 事業費用 経常費用 ∞ 給料+手当+法定福利費+賞与等引当金繰入額+退職給付費-児童手当 實 中 貀 4(4)(5)(6)(7)(7)(8)(9)<li

-180-

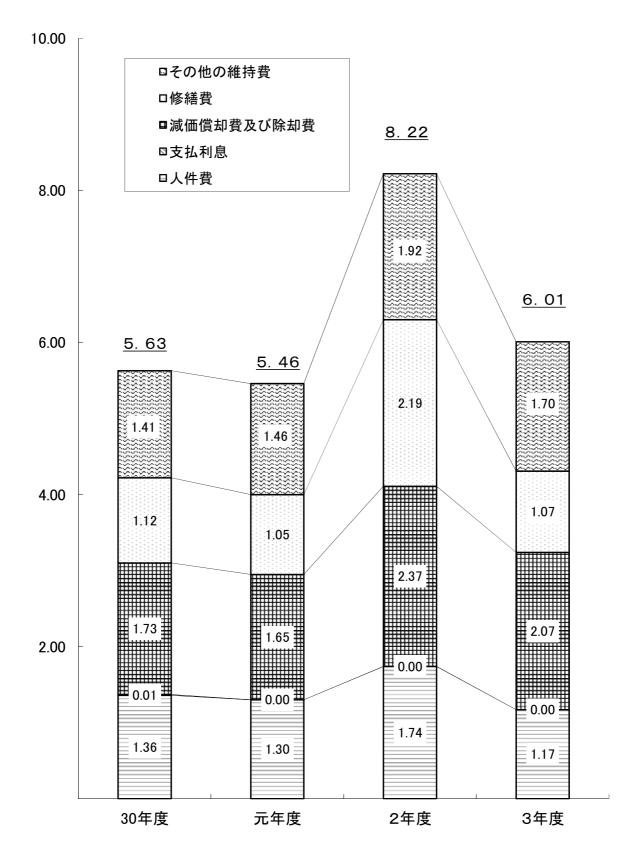
(5) 電力供給原価

					平成	30年度			令和	元年度	
	区	分		原 (P	— 価 引)	1 kWh当たり (円)	比率 (%)	原 (円	価()	1 kWh当たり (円)	比率 (%)
	人	件	費		, 043, 221	1.36			, 023, 231	1.30	23. 8
	支 払	利	息	1	, 445, 515	0. 01	0.2		0	0.00	0.0
	減価償却	費及び除る	却費	253	, 015, 765	1. 73	30.8	239,	, 407, 026	1. 65	30. 2
	修	繕	費	163	, 923, 690	1. 12	20.0	152,	, 739, 390	1. 05	19. 3
	その他	の維持	費	204	, 625, 085	1.41	24. 9	211,	, 973, 194	1. 46	26. 7
	- - -	 		821	, 053, 276	5. 63	100.0	793,	, 142, 841	5. 46	100. 0
販	売 量	(kWh)		145	, 924, 030	_	_	145,	, 239, 080	l	_
供	給 原 価	(円/kWh))		5. 63	_	_		5. 46		_
電	力料収	入 (円)		1, 086	, 521, 163	_	_	1, 085	, 502, 965	_	_
料	金単価	(円/kWh))		7. 45	_	_		7. 47	_	_

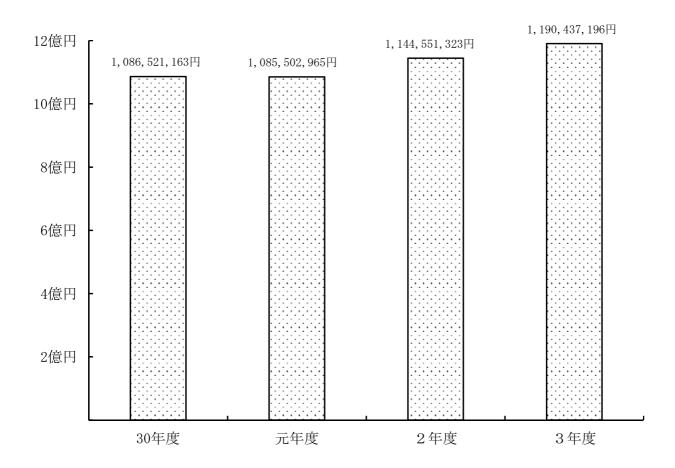
	令和	2年度		令和	3年度	
区 分	原 価 (円)	1 kWh当たり (円)	比率 (%)	原 価 (円)	1 kWh当たり (円)	比率 (%)
人 件 費	197, 590, 590	1.74	21.2	162, 738, 371	1. 17	19. 5
支 払 利 息	0	0.00	0.0	0	0.00	0.0
減価償却費及び除却費	268, 817, 858	2. 37	28.9	287, 326, 362	2. 07	34. 4
修繕費	247, 970, 578	2. 19	26.6	149, 366, 500	1.07	17. 9
その他の維持費	217, 204, 478	1.92	23. 3	235, 487, 015	1.70	28. 2
計	931, 583, 504	8. 22	100.0	834, 918, 248	6. 01	100. 0
販 売 量 (kWh)	113, 351, 420	_		138, 914, 650	_	-
供給原価(円/kWh)	8. 22	_	_	6. 01	_	_
電力料収入(円)	1, 144, 551, 323	_	_	1, 190, 437, 196	_	
料金単価(円/kWh)	10. 10	_		8. 57	_	

電力供給原価(1kWhあたり)推移

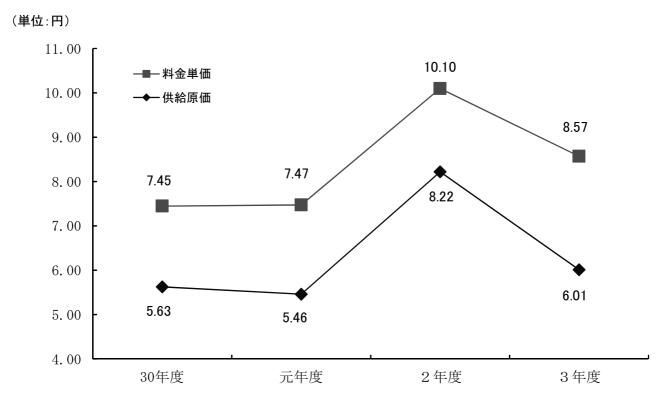




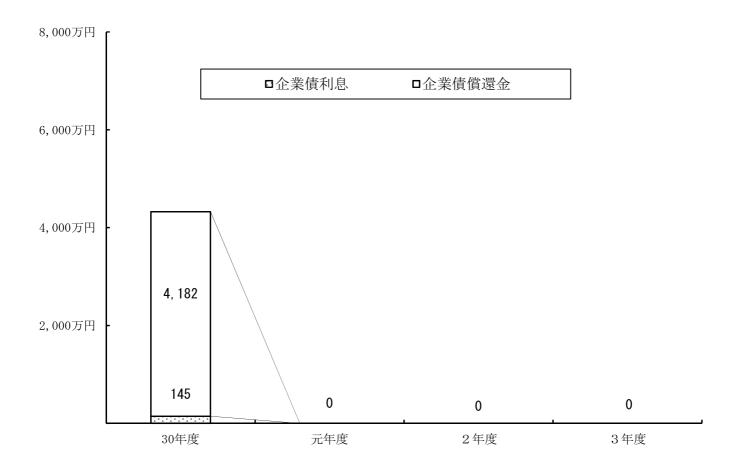
電力料金収入の推移

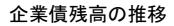


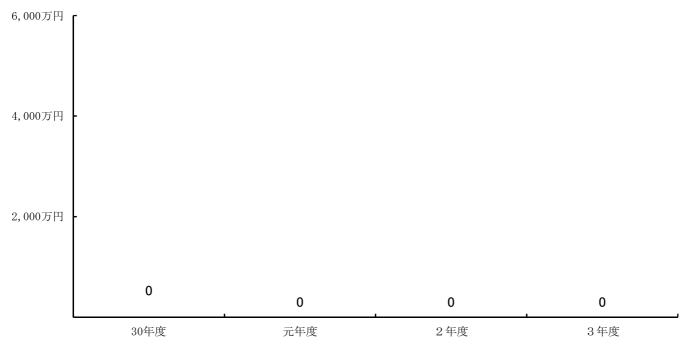
供給原価及び料金単価の推移(1kWhあたり)



企業債利息及び企業債償還金の推移



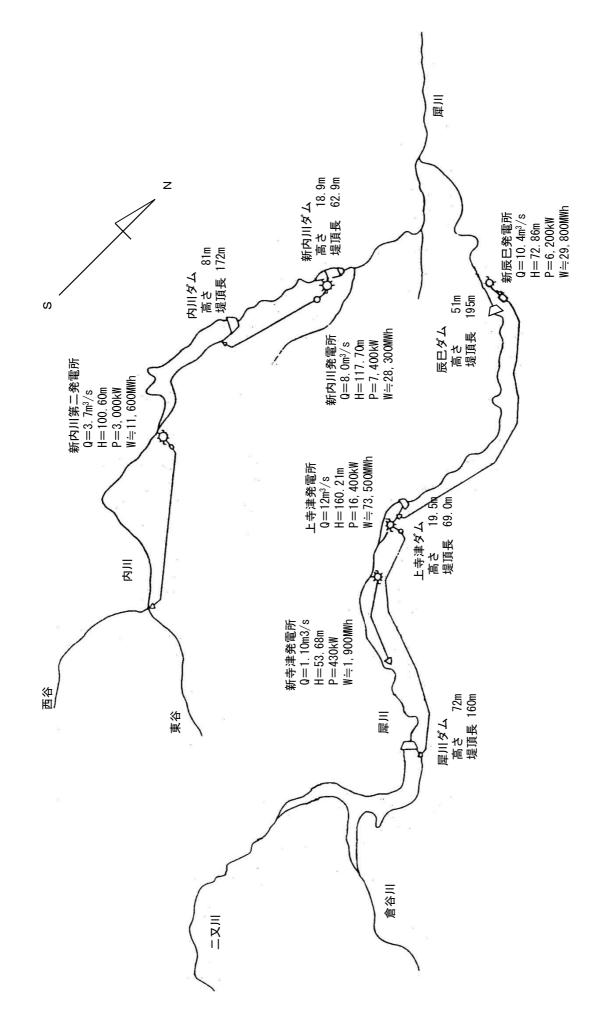


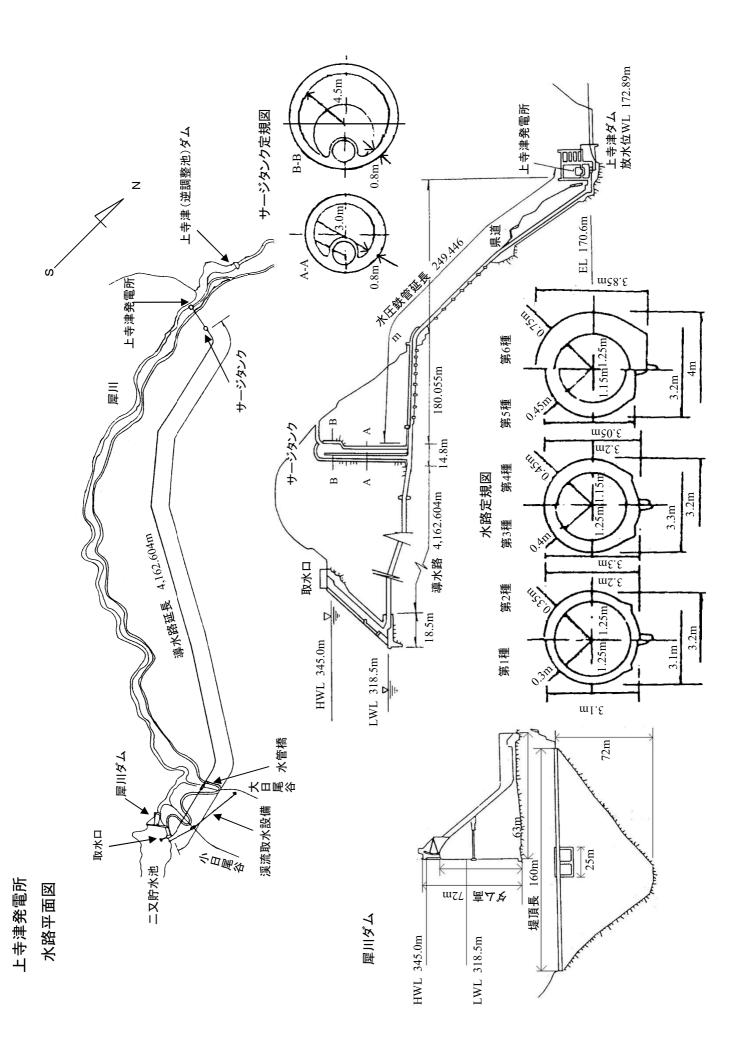


5 その他

(1) 売電単価変遷表(1kWh当たり)

(1)	707		. 定衣 (
契約期間		整電所名	上寺津 発電所	新辰巳 発電所	新寺津発電所	新内川 発電所	新内川 第二 発電所	仿	崩	考	
昭和 41.	1. 46.	31 ~ 1. 31	円 3. 57	円	円	円	円				
46.	2. 49.	1 ~ 12. 31	3. 59	2. 70	_	_	_	新辰巳	昭和 46 49	5. 3. 0. 12.	30 ∼ 31
50.		1 ~ 3. 31	3. 81	2. 72	_	_	_				
50.		1 ~ 3. 31	4. 02	2. 74	_	_	_				
51.	4. 53.	1 ~ 3. 31	4.	18	_	_	_				
53.	4. 55.	1 ~ 3. 31	4.	39	_	_	_				
55.	4. 57.	1 ~ 3. 31	4.	81	13. 71	_		新寺津	昭和 50	5. 12.	28 ~
57.	4. 59.	1 ~ 3. 31		5. 75		_	_				
59.	4.	1 ~		0.00		16. 90		新内川	昭和 59 60		26 ~ 31
	61.	3. 31		6.06		18. 58	_	新内川	昭和 60 61	. 4.	1 ~ 31
61.	4. 63.	1 ~ 3. 31		9.	51		_				
63. 平成		1 ~ 3. 31		9.	58		15. 93	新内川第二		3. 12. 2. 3.	23 ~ 31
2.	4. 4.	1 ~ 3. 31			10. 55				1775		
4.	4. 6.	1 ~ 3. 31			10.67						
6.	4. 8.	1 ~ 3. 31			10. 73						
8.		1 ~ 3. 31			10. 77						
10.	4.	$ \begin{array}{ccc} 1 & \sim \\ 3. & 31 \end{array} $			10.64						
12.	4.	1 ~ 3. 31			10. 10						
14.	4.				9. 43						
16.	4.				8. 75						
18.	4.	1 ~ 3. 31			7. 98						
20.	4. 22.	1 ~ 3. 31			6. 83						
22.	4. 24.	1 ~ 3. 31			6. 39						
24.	4. 26.	1 ~ 3. 31			6. 24						
26.	4. 28.	1 ~ 3. 31			6. 36						
28.	4. 30.	1 ~ 3. 31			7. 35						
30. 令和	4.	1 ~ 3. 31			7. 79						
2.	4.	1 ~ 3. 31			8.60						





-187-

